

手

令和3年度
第36回

大賞部門
一般部門

郷土賞

ふるさと



Since 1986

令和3年度
第36回
手づくり
ふるさと
郷土賞

手づくり郷土賞について 4

受賞記念発表会 6

講評

全体講評 10

選定委員講評 11

大賞部門

1 ♡ 手作り魚道の完成が出発点！～SDGs時代の川との付き合い方～ 北海道美幌町 14

一般部門

1 ♡ “資源蘇生”未利用資源を活かした地域づくり～海藻アートの独自文化と子どもたちへの継承～ 北海道利尻町 16

2 ♡ 絶滅危惧種の地域への拡大を目指して～オオルリシジミを市民の手で郷土に復活～ 長野県安曇野市 18

3 ♡ 接岨湖(長島ダム湖)で町を元気に！ 静岡県川根本町 20

4 ♡ 天竜川総合学習館発「川に親しむ河童人づくり」～水辺空間を多様な体験学習に活用～ 長野県飯田市 22

5 ♡ 京都・亀岡～保津川のプラごみをなくそう～ 京都府亀岡市 24

6 ♡ 「竹の径」に倣え「藪の径」景観づくり～市民による手づくり郷土ランドスケープ～ 京都府向日市 26

7 ♡ 姫路城中曲輪バタフライガーデン創造事業～SDGsの理念の実現と学校を核とした郷土づくり～ 兵庫県姫路市 28

8 ♡ 三江線鉄道公園～鉄道遺産を活かした「まちづくり」・「インフラツーリズム」の取組～ 島根県邑南町 30

9 ♡ 水辺施設「ウォーターフロントこまなき」～自然との共生と利活用～ 佐賀県伊万里市 32

10 ♡ 森里川海干潟をつなぐまちづくり～有明海再生に向けて～ 佐賀県鹿島市 34

11 ♡ ジャカランダで子供達が誇れるふるさとづくり 長崎県雲仙市 36

12 ♡ 南阿蘇・立野ダムインフラツーリズムの実践～地元密着・自立運営型での商品開発と運営～ 熊本県南阿蘇村 38

資料編

年度別テーマ一覧 40

選定案件一覧 42

第36回 手づくり郷土賞

ふるさと

大賞
部門

一般
部門



5 京都・亀岡
～保津川のプラゴミをなくそう～



4 天竜川総合学習館発
「川に親しむ河童人づくり」
～水辺空間を多様な体験学習に活用～



2 絶滅危惧種の地域への拡大を目指して
～オオルリシジミを市民の手で郷土に復活～



8 三江線鉄道公園
～鉄道遺産を活かした「まちづくり」・「インフラツーリズム」の取組～



9 水辺施設「ウォーターフロントこまなき」
～自然との共生と活用～



10 森里川海干潟をつなぐまちづくり
～有明海再生に向けて～



11 ジャカランダで子供達が誇れるふるさとづくり



12 南阿蘇・立野ダムインフラツーリズムの実践
～地元密着・自立運営型での商品開発と運営～



7 姫路城中曲輪バタフライガーデン創造事業
～SDGsの理念の実現と学校を核とした郷土づくり～



6 「竹の径」に倣え「藪の径」景観づくり
～市民による手づくり郷土ランドスケープ～



1 手作り魚道の完成が出発点！
～SDGs時代の川との付き合い方～



1 “資源蘇生”未利用資源を活かした地域づくり
～海藻アートの独自文化と子どもたちへの継承～



3 接岨湖(長島ダム湖)で町を元気に!

手づくり郷土賞について

ふるさと

「手づくり郷土賞」の背景 および目的

日本の各地で、地域特有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な地域資源として見直し積極的に活用した、魅力ある地域づくりの事例が数多く生まれてきています。

「手づくり郷土賞」は、このような地域活動によって地域の魅力や個性を生み出している良質な社会資本とそれに関わった団体のご努力を表彰するものです。また、これらの好事例を広く紹介することで、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、令和3年度で36回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

令和3年度は、地域の魅力や個性を生み出している、社会資本※及びそれと関わりがある優れた地域活動が一体となった成果を表彰する「手づくり郷土賞（一般部門）」、これまでに「手づくり郷土賞」を受賞したもののうち、なお一層の活動の充実が行われるなど地域づくりに貢献しているものを表彰する「手づくり郷土賞（大賞部門）」の2部門にて実施しました。

このほか、「手づくり郷土賞受賞記念発表会2020-2021」を開催し、受賞団体の中から、ベストプレゼン賞を決定しました。

※原則として社会資本は国土交通省が所管する分野

「手づくり郷土賞」の 選定対象

◆「手づくり郷土賞（一般部門）」

（募集対象）

地域の魅力や個性を創出している、社会資本及びそれと関わりのある地域活動が一体となった成果

（選考のポイント）

- ①社会資本の整備・維持管理・利活用にあたっての創意・工夫（地域特性を踏まえた整備・維持管理上の工夫、地域資源としての活用・育成等）
- ②地域活動における創意・工夫、取組の独創性（新しい発想、住民自ら考え工夫を凝らした取組等）
- ③地域づくりへの成果及び波及効果（地域への思いに富んだ取組、地域づくりの枠を越えた効果等）
- ④今後の活動の継続性・発展性（住民が長く活動を続けられる仕組み、周囲を広く巻き込む工夫等）
- ⑤他の参考となるような先進性・先導性
- ⑥その他（上記以外の特に優れた内容）

◆「手づくり郷土賞（大賞部門）」

（募集対象）

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞した、社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含む成果（たとえば、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含み内容が更に充実している成果、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を核とした周辺エリアを含む成果など）

（選考のポイント）

一般部門の選考のポイントに加え、大賞部門においては以下のポイントも重視しています。

- ⑦社会資本の地域への定着状況（地域のシンボルとして広く認識されている、多くの地域住民が日常的に利用している等）
- ⑧活動の継続状況（規模を広げながら着実に継続している等）
- ⑨活動の発展状況（新たな取組を創出している、他地域へ波及している等）

募集方法と選定

社会資本を有効活用し地域づくり等に取り組む活動団体が単体、又は社会資本を管理する団体（都道府県、市区町村等）との共同で応募するものとします。地方整備局等で受け付けた応募資料をもとに、学識者等からなる「手づくり郷土賞」選定委員会による厳正な審査をした上で成果を選定します。

（選定にあたっての評価例）

- ・里の原風景を残し、環境学習・景観学習が出来るような整備がされている。
- ・周辺地域の観光資源等と連携して特徴のあるインフラツーリズムを実践している。
- ・新しい発想や住民自ら考え工夫を凝らした地域活動が行われている。など

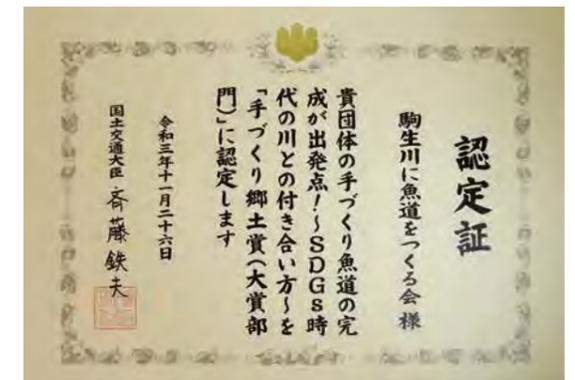
選定結果

令和3年6月から8月にかけて募集を行い、全国から「手づくり郷土賞（一般部門）」に27件、「手づくり郷土賞（大賞部門）」に3件、合計30件の応募がありました。

令和3年11月に開催された「手づくり郷土賞選定委員会」において、各選定委員により様々な観点から選考が行われ、「手づくり郷土賞（一般部門）」に12件、「手づくり郷土賞（大賞部門）」に1件、合計13件が選定されました。

認定証の交付

受賞団体には、各地方整備局長等を通じて、認定証が授与されるとともに、副賞として盾が贈呈されました。



認定証



副賞(盾)

受賞記念発表会

手づくり郷土賞受賞記念発表会の概要

手づくり郷土賞に選定された優れた地域づくり活動を広く紹介することにより、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が推進されることを目的に、受賞記念発表会を開催しました。

令和3年度は、開催が見送りとなっていた令和2年度発表会と併せて「手づくり郷土賞受賞記念発表会 2020-2021」を開催する運びとなりました。発表会では、令和2年度及び令和3年度の手づくり郷土賞受賞団体からプレゼンテーションをいただき、手づくり郷土賞選定委員会による審査と会場参加者による投票により、各年度における「発表部門」・「動画部門」それぞれのベストプレゼン賞を決定しました。また、審査員特別賞も選定されました。

【手づくり郷土賞受賞記念発表会の概要】

日時: 令和3年 12月 18日(土)

12時30分～16時30分

場所: 東京国際交流館 プラザ平成

国際交流会議場

(東京都江東区青海2丁目2-1)

参加者: 約100人(オンライン視聴約240人)

【発表部門】

会場で団体がプレゼンテーションを実施

【動画部門】

団体が事前に作成したプレゼンテーション動画を会場で放映

※令和3年度分は動画部門のエントリーなし



会場の様子

手づくり郷土賞受賞記念発表会の開催結果

1. 受賞団体によるプレゼンテーション

各団体から活動のプレゼンテーション(発表3分、質疑3分)をしていただきました。(質疑は発表部門のみ)



プレゼンの様子



選定委員による審査

2. ベストプレゼン賞の決定方法

手づくり郷土賞選定委員による評価点と、会場参加者による投票数に応じた点数を合算し、令和2年度発表部門、令和2年度動画部門、令和3年度発表部門それぞれの中から1団体ずつ、最も獲得点数が多い団体をベストプレゼン賞に決定。

〈評価のポイント〉

- ① 活動内容や活動の意気込みが伝わったか。
- ② プレゼンが工夫されていておもしろかったか。

3. ベストプレゼン賞等の発表・講評

すべての団体のプレゼンテーションが終わった後、集計・審査を行い、選定委員よりベストプレゼン賞及び審査員特別賞の発表を行いました。最後に選定委員から講評をいただきました。

〈受賞団体の発表・感想〉

令和2年度発表部門 ベストプレゼン賞

- 未来に生きる子どもたちのためのどんぐり1000年の森づくり

特定非営利活動法人どんぐり1000年の森をつくる会(宮崎県 都城市)



令和2年度手づくり郷土賞大賞に選定いただき、当会として今後の活動に大変励みになりました。また、プレゼン発表会では、ベストプレゼン賞をいただき深く感謝申し上げます。私たちの森づくりは、1本の木のオーナー制度で株主を募り、毎年3月の第3日曜日に植樹会を実施します。これからも私たちは広葉樹の木を植えつづけます。

令和2年度発表部門 審査員特別賞

- 明治の遺産を活用した手づくり鉄道博物館～明治のレトロモダンを未来に継承～

小坂鉄道保存会(秋田県 小坂町)



秋田・岩手・神奈川・東京在住の会員での車掌コントは、コロナ禍で合同稽古ができず、ぶっつけ本番の発表でした。大舞台上で緊張して実力を発揮できませんでしたが、どんな状況でもスマイルでベストを尽くす私たちの意気込みは伝わり、すばらしい賞をいただくことができました。本当にありがとうございました。これからも頑張ります。

令和2年度動画部門 ベストプレゼン賞

- 河港のまち角間川ルネサンス～雄物川舟運の歴史文化を活かしたまちづくり～

角間川地域活性化協議会(秋田県 大仙市)



この度は、ベストプレゼン賞をいただきまして誠にありがとうございました。地域に賑わいを取り戻そうと一緒に活動してきたメンバーの皆様にも感謝いたします。「手づくり郷土賞一般部門」とのダブル受賞を励みとし、今後も新たな企画を考え頑張っ参りたいと考えておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

令和3年度発表部門 審査員特別賞

- 森里川海干潟をつなぐまちづくり～有明海再生に向けて～

鹿島市ラムサール条約推進協議会(佐賀県 鹿島市)



審査員特別賞という特別な賞を頂き、誠にありがとうございました。今回私たちの活動が認められ、表彰されましたこと、とても名誉のあることと感動しています。ラムサール条約に登録されて6年、地域一丸となって事業を進めて参りました。今後も皆様にご期待頂けるようますます活発な活動を展開していきます。よろしく願いいたします。

令和3年度発表部門 ベストプレゼン賞

- 手作り魚道の完成が出発点!～SDGs時代の川との付き合い方～

駒生川に魚道をつくる会(北海道 美幌町)



この度は、栄誉ある賞をいただきありがとうございます。駒生川の魚たちも喜んでくれているはず。私たちの活動は、「魚が自由に川を泳げるように」というただ一つ。この純粋な思いを会場の皆さんに届けることができました。発表後には、「自分たちもやりたい」という声があり、多くの地域で魚道づくりが始まることを祈っています。

令和3年度発表部門 審査員特別賞

- 南阿蘇・立野ダムインフラツーリズムの実践～地元密着・自立運営型での商品開発と運営～

一般社団法人みなみあそ観光局(熊本県 南阿蘇村)



思いがけず特別賞という形で受賞させていただき大変光栄です。観光のあり方も時代に合わせ変わっていく中で継続すること・そのために何が必要かを常に考えながら行ってきた取り組みを評価いただいたことを嬉しく思います。ダム完成後も地域の皆さまと共に実のある活動を続けてまいります。南阿蘇村でお待ちしております。

〈選定委員の講評〉

秋田 典子 委員長 ※オンライン参加
千葉大学大学院園芸学研究院 教授



負の遺産にもなりうる地域の資産を、地域の宝物、資源に転換する取組に、皆様の知恵とエネルギー、楽しみや喜びが凝縮されていることが特に印象深かった。
皆様が精一杯プレゼンテーションされる姿に深い感銘を受け、学びと刺激にあふれている発表会の中で、地域の皆様の宝物を共有できたことを、大変幸せに感じる。

河野 まゆ子 委員
株式会社JTB総合研究所 主席研究員



“自然と一緒に暮らす”日本人ならではの地域や社会資本との付き合い方に対する地域の方々の取組は、昨今のSDGsにも根底では通じるものがある。
自分の目に見える、手に届く自然の中で、できることからやっていく取組、また、その地域独自の個性、課題に直結したような取組が増えており非常に感嘆した。

斉藤 俊幸 委員
イング総合計画株式会社 代表取締役 / 地域再生マネージャー



発表を聞いて、持続的な社会を作るため公共事業にどんな役目が出来るのかを考えていく最先端に、皆様がいらっしやと感じた。
自立的な仕組みは、補助金だけではなく、収益をもって管理をすることが大切で、地域ビジネスをうまく実行する方法も考えることが重要であると思う。

坂元 英俊 委員
一般社団法人 地域観光研究所 代表理事



社会資本の特徴を活かしながら、活動団体の皆様、地域の皆様が一緒に作り上げていく取組を非常に頼もしく思う。
また、活動に広がりを作ることで、SDGsの取組ともリンクしてくるため、持続可能な観光や地域づくりを、しっかりと地域に根付かせていく使命を持って活動されることを期待する。

真田 純子 委員
東京工業大学 准教授



発表の中で、補助金に頼りきらない自立した活動、ただ楽しむだけでなく環境に配慮した活動に取り組んでいる団体が多く見られた。
経済的な自立を目指すことは非常に重要ですし、環境への配慮も、全面的に打ち出していくことで、大学との共同研究に発展したり、若い人に参加いただくきっかけにもなると思う。

野澤 康 委員
工学院大学建築学部 教授



発表から非常に楽しそうに活動されている様子が伝わった。楽しく活動することは、参加へのモチベーションが上がり、新しい人を巻き込むきっかけになり、活動の持続性に繋がる良い循環が生まれてくると思う。
社会資本に投資して何かを作るだけでは、町は良くならず、そこでどんな活動が起き、どうい世代の広がりをするのが極めて重要であると感じた。

平野 龍平 委員
富士急行株式会社 社長室アドバイザー / 一般財団法人コレゾ財団代表理事



過去に一般部門を受賞された団体が、大賞部門の方で参加されていたが、プレゼンを聞くと進化して発展した活動を続けておられ、大変うれしく思う。今回、一般部門を受賞した団体も、今後、大賞部門にエントリーできるチャンスがあるので、活動をさらに広げていただいて、ぜひ大賞部門にも応募いただきたい。

4.記念撮影

参加いただいた団体、選定委員の皆さんで記念撮影を行いました。



ベストプレゼン賞・審査員特別賞受賞団体との記念撮影



全受賞団体との記念撮影

Facebookページによる配信

「手づくり郷土賞受賞記念発表会 2020-2021」の開催にあたり、参加者や関心のある方に少しでも団体の活動を知っていただくため、Facebookページにより、事前に各団体の活動PRを配信しました。

また、当日には発表会の開催結果を配信しました。

〔手づくり郷土賞 Facebookページ〕
<https://www.facebook.com/mlit.tedukuri/>



Face book

手づくり郷土賞について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

全体講評

選定委員講評

秋田 典子 委員長

河野 まゆ子 委員

手づくり郷土賞は、昭和61年度の創設から令和3年度で36回目を迎え、今回選定された13件を含めると、これまで1,527件が選定されています。今年度は、昨年に引き続き地域活動にも制限が生じるコロナ禍での募集となりましたが、全国各地から優れた取組の応募をいただき、それぞれの地域を良くしていこうという想いが伝わり、甲乙つけがたいものばかりでした。

手づくり郷土賞では、取組の表彰を行うだけでなく、全国に優れた取組の輪を広げていくことも目指しており、受賞団体による発表会は受賞

者の交流・学びの場として、参加者から好評をいただいております。

昨年度は残念ながらコロナ禍で延期となりましたが、今回、昨年度と今年度の2年分の受賞団体の皆様に一堂に会していただき開催することにより、より一層賑やかな会となりました。

今後も、受賞された団体をはじめ、地域づくり活動に取り組んでいる皆様におかれては、活動の継続及び更なる発展にご尽力いただくとともに、各々特徴ある地域づくりが進んでいくことを、選定委員会一同期待しています。

手づくり郷土賞を受賞された地域、団体の皆様には心よりお喜びを申し上げます。

受賞した皆様におかれましては、今年度も昨年度に引き続き、コロナ禍の中での厳しい活動状況にあったと推察いたします。しかし、その中でも出来ることを見出し、新しいチャレンジを続ける皆様に対し、まずは敬意を表したいと思います。むしろ、様々な知恵を蓄えて、昨年度よりも活動がパワーアップしたように感じる団体も少なくありませんでした。皆様の前向きな努力は地域にも明るいムードをもたらしていると思います。

手づくり郷土賞の魅力は、このような地方の底力、ひたむきな気持ち、継続する努力の持つパワーを、具体的な事例を通じて感じ、学べることにあります。発表会では、様々な地域の団体の魅力や輝きが響き合い、素晴らしいハーモニーを奏でていたように感じました。地域で長く住民の方々に親しまれてきた様々な施設、インフラは、最近「アセット」とも呼ばれるようになってきました。地元の住民、団体の皆様によるアセットマネジメントはこれから益々注目されることでしょう。誇りを持って、これからも元気に楽しく、そして末長く活動を続けて頂きたいと思います。

手づくり郷土賞を受賞されました地域、団体の皆様に心よりお喜び申し上げます。

地域への誇りと愛をもって地道な活動を積み重ねてきた受賞団体並びに全ての応募団体の皆様に心からの敬意を表します。此度のコロナ禍において、人間がひとつの生物として脅威にさらされる中で、魚道の整備や生態系の構築と復活などの取組を通じて身近にある様々ないのちを尊び、手の届く世界を多様性あるものに導いていこうとする活動が多く見られたことは非常に象徴的なことと感じました。木を植え、環境をきれいにし、生き物が生きるための資本を整備していくという手づくりの活動が各地で繰り広げられていくことによって、テクノロジーや新技術では補いきれない日本ならではの自然と共生する暮らしの場が増えていく未来の姿を思い描きました。

オンラインでの取組が急速に加速し、土地に縛られずに働いたり繋がったりする機会が増えた一方で、土地や自然とリアルに触れ合うことの価値も再認識されました。自分が定住する以外の地域に対して応援することや、ひとりが複数の地域の活動に参画することも容易になってきています。各地に息づく歴史と、その舞台となってきた社会資本を支える多くの人々が土地を超えて繋がり、相互に新たな価値を発見し、交流によって新たな価値を創出していけるよう、皆様の活動が更なる発展を遂げていくことを祈念いたします。

第36回「手づくり郷土賞」選定委員会

委員長：秋田 典子 千葉大学大学院園芸学研究院 教授
河野 まゆ子 株式会社 J T B 総合研究所 主席研究員
斉藤 俊幸 イング総合計画株式会社 代表取締役/地域再生マネージャー
坂元 英俊 一般社団法人 地域観光研究所 代表理事
真田 純子 東京工業大学環境・社会理工学院 准教授
野澤 康 工学院大学建築学部 教授

(敬称略)

齊藤 俊幸 委員

国土交通省の手づくり郷土賞の発表会に審査員として参加しました。受賞した皆様、おめでとうございます。当日会場で、皆様の発表を見させていただきました。緊張のあまりセリフを忘れる出演者は、正月恒例の箱根駅伝でアクシデントに見舞われて足を引かずの選手と同じくらいに感動を与えますね。がんばれ、がんばれと思うのは地域づくりも同じと思いました。地域づくりとは何か。それは、地域の誇りをまさに手づくりで作ることです。うまく行くとときもあれば、うまく行かないときもある。しかしこの活動を次世代の人たちは必ずや見ています。セリフを忘れることは地域づくりの現場でたくさん起こります。おそらくは温かい目で応援している住民たちがたくさんいます。そしてその活動そのものが直接、地域の誇りにつながるものです。

地域に木を植えた、道路際に花を植えた。それが何十年もあとの未来に大きな森になっている、30年たった今も花づくりが続いている。蝶もたくさん飛んでいる。こうした時間の継続が、地域づくりであり、地域の誇りとなるものです。ぜひ皆様、楽しいまちづくりを進めてください。心より応援しています。

坂元 英俊 委員

手づくり郷土賞を受賞された地域の皆様、おめでとうございます。また、受賞されなかった地域の方々も取組のご努力にも敬意を表します。

インフラを生かした地域づくりは、整備中や整備後にそのインフラにつながる地域の特徴を認識し、その特徴をさらに活用し、楽しみながら取組を持続していくことでもあります。その取組は、地域によって様々ですが、気持ちを同じくする住民の参加を促していく方法や動植物の再生、インフラ地域への案内や訪れた方たちへの見せ方、地域住民がもつ新たな技術の付加によるインフラ地域のさらなる魅力化など、取組の事例を挙げればキリがありません。ただ一つ共通に言えることは、地域住民が持つ技術レベルの向上が、かなりみられるということです。おそらく各地域の特徴を本物にしていく努力を惜しみなく続けていらっしゃるからだろうと思います。

また、継続する取組には、どうしても資金が必要です。行政の資金に頼るだけではなく、資金を稼ぐ仕組みづくりも組み込んで、自分たちの楽しみや自然保護のためだけに取り組むのではなく、取組に共感を持つ人々を地域外から仲間に入れて持続可能にしていく仕組みも考えられていました。まさに現代に必須のSNSを有効に活用する若者たちの力も借り、情報を拡散し、仲間にしていく取組が進められているのです。地域の持つ価値を認識し、インフラを活用するツーリズムなど、今後の活動のさらなる発展を祈念いたします。

真田 純子 委員

手づくり郷土賞を受賞された皆様、おめでとうございます。

今年度は2年目の選定委員でしたが、昨年からの事業の持続性と環境への配慮を重視しています。本賞は社会資本をいかに活用しているかが評価されるものですが、その活動が社会や地球環境に対して意味のあるものであり、また、その活動を継続するための工夫がなされていることが重要であると考えています。

ひと昔前までは「地域づくり」といえば地域内の結束を高めるようなイメージでとらえられる時代があり、イベントを中心とした活動が多く行われていたのですが、それだけでは過疎化を止めることは出来ずそもそものプレイヤーが集まらないという事態におちいってしまう地域もでてきました。その後、いかにして経済を回すかが重視される時代を経て、近年は持続可能な社会に向けて、地域や地球の自然資源を守りながら経済を回すことが地域の持続にとって重要であると考えられるようになってきています。今回受賞されたものには、地域づくりをそうした新しい視点でとらえたもの、その可能性がみられるものが多数ありました。

このような新しい視点での取組は、若い人を惹きつける力になり、人的なネットワークも広がっていくのではないかと思います。今後の皆様の活動を発展させる際にぜひヒントにいただければと思います。

野澤 康 委員

このたび、手づくり郷土賞を受賞された皆様、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

この賞は、全国各地で整備された社会資本をいかに上手に活用しているか、その活動が評価されるものです。多額の費用をかけて立派な空間を整備しても、地域の皆様が愛着を持って、そして使いこなしていただけないのであれば、その投資が成功したとは言えません。受賞された皆様の活動はもちろん、惜しくも受賞には至らなかった活動も、整備された社会資本への愛着や熱意、創意工夫にあふれていました。

こうした賞を設ける意義は、もちろんそれぞれの活動を評価することにあります。それと同時に全国で行われている活動の状況を顕在化させ、発信・共有していくことにもあると思っています。全国には同様の課題や悩みを抱えているところがたくさんあります。受賞された活動、応募された活動が、そうした地域の今後の活動のヒントになっていくと良いと思います。多様なオンラインメディアなどもうまく活用すれば、たとえ遠く離れた地域同士であっても、ダイレクトにつながっていくことができます。そうすれば、日本中が素晴らしい郷土になっていくことでしょう。

これからの皆様の活動に大いに期待しています。

1 手づくり魚道の完成が出発点!

～SDGs時代の川との付き合い方～

1 社会資本の概要

駒生川は美幌川の支流で、魚の生息数や種数が美幌町内で最も多い川の一つとして知られており、アイヌ語では「チェブンオンネナイ(サケ・いる・大きい川)」と呼ばれています。

近年は宅地化などが進み、駒生川の直線化に伴って流速を落とす目的で9基の落差工(小型の堰堤)が設置されました。その結果、水生生物が川の

中を移動することが妨げられ、落差工の上流から魚たちが姿を消しました。このことを問題に感じた地域住民が「魚が泳ぐ川を取り戻したい」という思いから活動を開始。駒生川に魚道をつくる会による手づくり魚道等の取り組みにより、今では落差工上流部にサクラマスやイワナを見ることができ、道行く人々を楽しませています。



サクラマスの遡上



木材を使った魚道

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

魚道づくりにあたっては、駒生川に魚道をつくる会と河川管理者(行政)が協議会を立ち上げ、平成23年-24年の間に、魚の遡上の問題となっていた7基の落差工に手づくり魚道を設置しました。魚道づくりには、会員はもちろん、地域住民や、東京農業大学の学生、役場職員等、延べ230名を超える多くの皆さんが参加しました。完成後も、定期的に魚道を補修し、機能を維持しています。

魚道の材料は地元で生産されたカラマツ材や、畑から取り除かれた石を利用することにより、地産地消、費用軽減の工夫をしています。

また、近年は子供達を対象とした自然体験活動、より安価なポータブル魚道の開発、マイクロプラスチック調査及び流域一斉清掃など、将来の世代に環境や資源を残すための活動に取り組んでいます。



ポータブル魚道(サケ用)



自然観察会



マイクロプラスチック調査



駒生川に魚道をつくる会

北海道 美幌町



3 活動の成果や波及効果等

手づくり魚道の作成によって、約40年ぶりにサクラマスやイワナが遡上し、稚魚の誕生を確認することができました。

手づくり魚道の取組は、町外(網走市、釧路市、富山県)からの視察もあり、駒生川の事例を参考にして各地で手づくり魚道が完成しています。

駒生川に魚道をつくる会は、川を原生自然に復元するのではなく、人間と生き物とが折り合いのつく形で共生する自然を目指しています。



産卵遡上したサケ(北海道の許可を得て調査)

4 前回受賞時からの活動の発展内容

将来の世代に環境や資源を残すべく、子供たちを対象とした川での自然体験活動の充実化、専門家による優れた学習機会の提供をしていきます。また、より簡単で安価なポータブル魚道の開発、川の汚染状況や魚類への影響についてのマイクロプラスチック調査及び流域一斉清掃など、これまで以上にSDGs(持続可能な開発目標)に係る活動の発展に取り組んでいます。

喜びの声



受賞者
駒生川に魚道をつくる会
会長
橋本 光三

コメント

「魚を遡上させたい!」この思いとともに、多くの方と協力し、活動してきました。結果、今ではたくさんの魚が暮らせるふるさとの川になりました。これもひとえに、活動を支えていただいた皆様のお蔭です。またこの度は、栄誉ある手づくり郷土賞(大賞部門)をいただくことができました。これを励みに、より一層、地域のため、魚たちのため尽力していきます。

活動の内容

- 手づくり魚道の作成・維持管理
- 生き物調査
- 普及啓蒙活動
- 子供を対象とした自然体験活動
- 安価ポータブル魚道の開発
- マイクロプラスチック調査
- 清掃活動

活動の経歴

- 平成21年 駒生川に魚道をつくる会の発足
- 平成23年 2基の落差工に手づくり魚道を設置
- 平成24年 5基の落差工に手づくり魚道を設置
- 平成24年 約40年ぶりにサクラマスの遡上確認
- 平成27年 手づくり郷土賞(一般部門)受賞
- 平成28年 自然観察会開始(地元小学校)
- 令和2年 マイクロプラスチック調査開始

所在地 北海道網走郡美幌町

活動主体及び連絡先 駒生川に魚道をつくる会
(TEL:0152-72-2160 美幌博物館 担当 町田 善康)

対象となる社会資本 一級河川網走川水系支流駒生川
※管理者:駒生橋より下流が北海道、駒生橋より上流が美幌町



1 “資源蘇生”未利用資源を活かした地域づくり

～海藻アートの独自文化と子どもたちへの継承～

特定非営利活動法人
利尻ふる里・島づくりセンター

北海道 利尻町



1 社会資本の概要

利尻町は、北海道の北部、日本海上にある利尻島西部に位置する町であり、北海道道108号線及び北海道道105号線は町内の南北を走る道路で、利尻山を挟んで利尻島東部に位置する利尻富士町にアクセスするための重要な主要地方道です。また、利尻町海岸は熊が寝ているように見える「寝熊の岩」があるなど、奇岩の多い海岸線として有名な

ビュースポットとなっています。

利尻町商店街の中心地に位置する「利尻島の駅」は、海藻押し葉体験工房、ギャラリーでの作品等の展示、カフェを併設するなど、地域住民と観光客の交流の場となっています。また、島の駅前の町道42号線は、島の駅を利用する地域住民と観光客が活発に往来する重要な生活道路となっています。



歴史的建築物
「利尻島の駅」の外観



「利尻島の駅」
海藻押し葉体験工房



雑海藻を収集する
利尻町海岸(久連地区)

2 取組の背景、取組概要と創意工夫

「資源蘇生」をコンセプトに海の厄介者である雑海藻をアートの素材として活用することで独自文化を確立し、子どもたちに豊かな自然環境を継承する地域づくり活動をスタート。地元小中高生を対象とした海藻押し葉の体験教室、親子体験会等の取組を通じて次世代を担う子どもたちなどの郷土愛を育んでいます。

商店街に位置する歴史的建築物である旧海産問

屋を拠点「利尻島の駅」として再生し、施設内にコミュニティを重視したカフェ及び観光客や地域住民が自由に楽しめる体験工房の開設。また、幹線道路に16箇所スタンプ台を設置しての「利尻山十六景スタンプラリー」、島の駅前の町道を活用した「雪まるだ祭りフェスティバル」等各種イベントを開催するなど、地域活性化を図っています。



町道を活用した
雪まるだ祭りフェスティバル



ボランティアによる雑海藻
収集及び海岸清掃活動



親子体験教室

3 活動の成果や波及効果等

海藻押し葉は、20年間に渡り普及活動を行ったことで、北海道命名150年の式典に出席された上皇、上皇后陛下への北海道からの記念品に作品が選ばれ、利尻町の独自文化として位置付けが確立されました。また、海藻押し葉の作品づくりは、高齢者の生きがいになっているとともに、各種体験会等を通じて、子供から高齢者まで幅広い世代間交流を図っています。

歴史的建築物を島の駅として再生し、カフェ等を開設したことにより、島の駅利用者がコロナ前の2019年には7千人を上回るなど、地域の活性化が図られています。



利尻中学校総合学習による
体験教室



高齢者と子どもたちの
合同体験教室



「利尻島の駅」での
街なかミニライブ



町道を活用した
イベント開催

喜びの声



受賞者

特定非営利活動法人
利尻ふる里・島づくりセンター
理事代表
小坂 実

コメント

特定非営利活動法人利尻ふる里・島づくりセンターは、地元の子どもたちをはじめ多くの地域住民に対し、地域資源を大切にすることを育むため、これまで約20年間に渡り、地道な普及活動を行ってきました。この度の受賞により、長年の取組が実を結んだことに大きな喜びを感じるとともに、身が引き締まる気持ちでいっぱいです。今後ともこの活動に自信と誇りを持って取り組んでまいります。

活動の内容

- 「利尻島の駅」に併設した体験工房での、海藻押し葉体験教室
- 「利尻島の駅」に併設したカフェの運営
- 利尻町海岸における雑海藻収集及び海岸清掃活動
- 「利尻山十六景スタンプラリー」「雪まるだ祭りフェスティバル」等の各種イベント開催
- 特産品開発、離島キッチン札幌店運営

活動の経歴

- 平成13年 利尻海藻おしぼの里づくり実行委員会設立
- 平成14年 海藻押し葉体験教室開始
- 平成19年 特定非営利活動法人利尻ふる里・島づくりセンターとして再結成
- 平成19年 歴史的建築物を「利尻島の駅」として再生

所在地 北海道利尻郡利尻町沓形字本町

活動主体及び連絡先 特定非営利活動法人 利尻ふる里・島づくりセンター
TEL:0163-85-7755

対象となる社会資本 利尻島の駅(建築物)／利尻町海岸(久連地区)／道道105号線及び108号線／町道42号線



- ① 利尻島の駅
- ② 利尻町海岸(久連地区)
- ③ 道道105号線 道道108号線
- ④ 町道42号線

2 絶滅危惧種の地域への拡大を目指して

～オオルリシジミを市民の手で郷土に復活～



岩原の自然と文化を守り育てる会

長野県 安曇野市



1 社会資本の概要

北アルプス常念岳の山麓に位置する「国営アルプスあづみの公園堀金・穂高地区里山文化ゾーン」には、オオルリシジミ（絶滅危惧IA類）を保護する目的で園内に「サンクチャリ」が設置されました。安曇野オオルリシジミ保護対策会議に参加する市民・研究者・市民団体・自然保護団体・行政機関による保護活動が地域に浸透しつつあります。

「岩原の自然と文化を守り育てる会」では、サンクチャリに奇跡的に守られたオオルリシジミをかつての地域の自然に戻す活動を続けています。岩原区の集落内ではオオルリシジミの食草クララが住民の手で植えられ、繁茂する風景が見られるようになりました。



オオルリシジミ(チョウ)



国営アルプスあづみの公園
里山文化ゾーンサンクチャリ
(オオルリシジミ保護区)



岩原区集落内の
食草クララの植栽

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

「岩原の自然と文化を守り育てる会」は、地域のタカラを見つめ直し、次世代に引き継ぐことを目指して地域の大人たち50人が集まり結成されました。

岩原のタカラのひとつであるオオルリシジミについて、研究者から学び、実際にサンクチャリでチョウの舞う姿を確かめ、食草クララを庭や畑に植え育て、見守り、もっと多くの人に知らせ、オオルリシジミの保護のため市民参加の輪を広げています。みんなで

実感しながら活動することが楽しく、会活動の原動力となっています。近隣地区、小中学校の児童生徒、安曇野市役所からの反響もあり、これもまた地域のみんながやりがいを感じています。イベントは子孫を誘って参加します。先人から受け継いだ地域のタカラをみんなで思い出し、もっと知りたい気持ちがこみ上げます。



公民館でみんなが集まった学習会



オオルリシジミは岩原で生きている！
サンクチャリ自然観察会



市民へのクララ苗配布会
クララを植えるため市民が集う

3 活動の成果や波及効果等

安曇野市では、オオルリシジミの市文化財指定に向けての取り組みが進められています。

多くの同好者・保護団体とともに、かつての安曇平に生息していたオオルリシジミが復活する日を夢見て、これからも地道な活動に取り組んでいきます。

オオルリシジミの活動を通じて、国営アルプスあづみの公園と岩原区内を巡る自然・歴史・文化を訪ねるコース作りの計画を新たな会の活動として開始しました。岩原区住民の中に仲間の輪が瞬く間に広がりました。オオルリシジミに限らず、次世代に残したい地域の魅力を伝える活動が始まっています。



新たに岩原区内でも
オオルリシジミが
チョウに羽化した



北アルプスの麓に広がる
安曇平はかつての
オオルリシジミ生息域



これぞ安曇野
岩原のタカラマップ



地域の子供たちに
オオルリシジミに係る
機会を作って行く

喜びの声



受賞者
岩原の自然と文化を
守り育てる会
代表
百瀬 新治

コメント

小さな有志の会でコツコツ取り組んできたことが評価され、会員一同何よりもうれしく思っています。私たちが暮らす北アルプス山麓の地で、昆虫も含めあらゆる生物が支え合って生きることこそが、将来に及んで安全で快適な環境を維持していく基本だと確信しています。今回の受賞を大いなる励みとして、みんなで元気よく楽しく活動を継続して行きます。

活動の内容

- 地域での学習会「オオルリシジミ、岩原のタカラの学習会」
- 地域内に食草クララを植栽・育てる活動
- 啓蒙活動とパトロール
- 国営アルプスあづみの公園・安曇野市・安曇野オオルリシジミ保護対策会議等関係機関との協働
- 食草クララ苗を市民に配布する活動
- 岩原のタカラを次世代に伝える活動

活動の経歴

- 平成26年 岩原の自然と文化を守り育てる会発足
学習会・食草クララを会員庭に植える活動開始
- 平成27年～国営公園オオルリシジミイベント協力
安曇野オオルリシジミ保護対策会議参加
- 令和元年～地域内に食草クララの苗配布
- 令和3年 手づくり郷土賞（一般部門）受賞

- 所在地** 長野県安曇野市堀金烏川岩原
- 活動主体及び連絡先** 岩原の自然と文化を守り育てる会
- 対象となる社会資本** 国営アルプスあづみの公園を中心とする安曇野市内のオオルリシジミ生息地・食草クララ植栽地



3 接岨湖(長島ダム湖)で町を元気に!



1 社会資本の概要

長島ダムは、一級河川大井川水系大井川の上流、静岡県榛原郡川根本町地先に建設された多目的ダムで、洪水調節、流水の機能の維持、かんがい、水道用水・工業用水の供給を目的としています。また、「地域に開かれたダム」として、ダム堤体部の一般開放や貯水池周辺の施設設置(学習交流

施設ふれあい館)を許可するなど、地域の活性化の為に環境整備を行っています。昭和47年の調査開始から29年余りの歳月をかけて平成14年に完成しました。高さ109m、長さ308m、総貯水容量7,800万m³の重力式コンクリートダムです。



長島ダム



学習交流施設(ふれあい館)

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

長島ダム湖周辺の大自然は魅力的で、湖面は地域の大きな資源です。この資源を活かしたエコツーリズムや環境学習、自然観察や散策、ダムの役割の学習などを通して、地域の魅力を多くの方に伝えることで、地域の活性化を図りたいという思いから活動を開始しました。

また、エコツーリズム等のイベント開催の他、ダム周辺の魅力を多くの方に知ってもらうために、徒

歩で周辺を散策する方向けのパンフレットを作成しました。パンフレットにはダム周辺の社会資本(ダム及び学習施設等)、自然、観光施設、ミステリートンネル等の見どころをポンチ絵や写真をメインにとりまとめ、大人だけでなく子供が見てもわかりやすく観光客にも好評です。



接岨湖湖面でのカヤック体験及びガイド養成



長島ダム周辺のトレッキング



長島ダム周辺散策マップ

3 活動の成果や波及効果等

当初は、エコツーリズム推進による地域の活性化を目的に活動を始めましたが、会員の「様々な分野で地域を活性化させたい」という思いから、農林業や移住定住促進、社会教育、学校教育の分野にも活動の幅が広がってきています。

また、エコティかわねの現在の会員の1/3が地元民、1/3が移住者、1/3が町外の会員で構成されており、組織そのものが移住者と地元民のコミュニティの場であり、新規移住者の活躍できる活動へと発展しています。



人気のダム周辺散策



高校生によるエコパーク普及啓発学習会



小中学生を対象としたダム周辺の環境学習



接岨湖(長島ダム湖)周辺のバードウォッチング

喜びの声



受賞者

一般社団法人
エコティかわね
代表理事
芦沢 哲哉

コメント

今回、手づくり郷土賞を受賞ということで、大変光栄であり、仲間と共に喜んでおります。

長島ダムとその周辺は、私たちにとって観光や環境学習の場として貴重な資源です。これからもその資源を活かした活動に取り組み、地域の活性化に努力し、さらに町を元気にしていきたいと思っております。

活動の内容

- 流域住民を対象の水の恵み体感ツアー
- エコツーリズムガイド養成講座
- ダム周辺散策用の観光パンフレット作成
- カヤック体験及びガイド養成講座
- 長島ダム周辺の自然散策、バードウォッチング

活動の経歴

- 平成28年 一般社団法人エコティかわね設立 活動開始
- 平成30年 第11回静岡県景観賞
- 令和3年 手づくり郷土賞(一般部門)受賞

所在地 静岡県榛原郡川根本町桑野山424-6

活動主体及び連絡先 一般社団法人エコティかわね TEL:0547-58-7000

対象となる社会資本 長島ダム及びダム周辺の社会資本(ダム湖やダム上下流の公園、学習施設等)



4 天竜川総合学習館発「川に親しむ河童人づくり」

～水辺空間を多様な体験学習に活用～

天竜川総合学習館 かわらんべ / 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所

長野県 飯田市



1 社会資本の概要

「天竜川総合学習館」通称「かわらんべ」は、幾多の洪水被害を受けてきた、長野県飯田市の川路・龍江・竜丘地区の治水対策事業の完成に合わせる形で、水災害の防災拠点として、平成14年7月に開設されました。水防災に関する広報支援機能として、「三六災害に学ぶ天竜川の洪水の歴史」や「治水の足跡」を承継する常設展示のほか、歴史的資料の提供を受けながら、地元が経験してきた水害の歴史を次の世代へと語り継ぐ「人づくりの場」として活用できる機能も備えています。

また、流域の自然や環境を通じた体験学習の場づくりに向けて、水辺の楽校をはじめ、河川周辺の環境維持活動が定期的に行われています。毎土曜日を中心に年間100回以上開催される「かわらんべ講座」のほか、地域や学校へ出かける出前講座も定着しています。施設運営や祭りイベントなど、近隣の住民組織や地元の研究者、ボランティアスタッフなどの協力も得て行われています。



整備された学習フィールド



施設の主役は利用者



水防災展示

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

日常生活の中で、大きな河川の存在意義や水災害について、実感できる機会が少ない中、実際に天竜川の水辺に近づき、或いは実際に川に踏み入れて様々な体験ができる施設は貴重な存在です。施設周辺の豊かな環境を利用して、季節に合った楽しい学習メニューが数多く用意されており、水防災や環境、川の生き物などについて体験しながら楽しく学ぶことができます。講座は毎土曜日を中心に開催され、年間3,000人を超える親子で賑わいます。そのほか、学校や地域のリクエストに応じた学

習支援活動は、未就学児から高校生まで幅広い層に対応した事業展開を見せています。

施設機能を活かす学習館の常駐スタッフも、民間事業者、有識者、一般財団法人職員などから構成され、自由度の高い学習企画づくりに取り組んでいます。また、地域ボランティアによる「協力員制度」が確立されており、講座運営の補助のほか、子どもへの直接指導も担いながら「地域連携型の人づくり事業」として歩みを進めています。



ほんもの体験学習 / ダムづくり



強力な助っ人「協力員」



身近な講師 / 水辺の昆虫

3 活動の成果や波及効果等

三六災害の記憶や記録を次世代に伝承する拠点として、この飯田市川路地区の水害の歴史を風化させない拠り所として、改めて注目が寄せられています。令和3年6月27日には、飯田市川路の住民組織などにより、三六災害60年をテーマにした大規模フォーラムが開催されました。

- ・学習講座に参加した子どもの育ち(生の声)ざざむし(川の昆虫食)って見た目は悪いけどオイシイ!(体験) / ドジョウのひげが10本もある(学ぶ) / 「三六災害」え?こんな所まで水が……(語り・つなぐ)

天竜川流域の動植物の生育環境の変化など、かわらんべ講座の中心テーマとしてきたことから、流域のまちづくり組織でも関心が高まり、地道な外来植物の駆除に合わせ、より効率的に駆除する研究活動など高まりを見せています。

施設北側及び対岸に続く桜並木や周辺の広場、緑地は住民組織自らが手入れする活動が定着していることから、地域住民がウォーキングをしたり、子どもたちのランニング会場として利用する機会も増えています。



水害を語りつなぐ



ザザムシ美食体験



三六災害フォーラム



外来植物駆除市民活動

喜びの声



受賞者

天竜川総合学習館 かわらんべ 館長 寺澤 保義

コメント

大変素晴らしい賞をいただきありがとうございます。地域社会の一つの要素として、「川という多彩な自然環境」と「川に寄り添いながら暮らしてきた身近な人材」を、総合的な学習の機会に融合させながら、子どもたちの豊かな心の育ちに貢献したいと考えています。

活動の内容

- 水害の歴史を伝承する防災拠点として、地域や歴史に学ぶ防災講座の開催
- 総合学習「かわらんべ講座」の運営。天竜川の水辺フィールドで、生物や環境など、年100講座運営
- 学校等への「リクエスト&出前講座」実施
- 地域と協働した河川敷除草や桜並木保全、川の歴史や学習支援に係る情報の収集及び発信

活動の経歴

- 平成14年 学習館活動開始
- 平成25年 水防活動感謝状(長野県知事)受領
- 令和3年 手づくり郷土賞(一般部門)受賞
- 令和4年 施設開館から20年

- 所在地** 長野県飯田市川路7674番地
- 活動主体及び連絡先** 天竜川総合学習館 かわらんべ TEL:0265-27-6115 FAX:0265-27-6125
- 対象となる社会資本** 天竜川総合学習館 かわらんべ 一級河川天竜川水系天竜川





1 社会資本の概要

保津川は京都府西部を南東流する一級河川であり、亀岡盆地南東端から京都盆地西端の嵐山までの区間は山地を曲流しながら峡谷をなして流れています。

急流のうえ曲流するため、舟運が困難であったが、江戸時代に開削が行われ舟運が開け、丹波国

と山城国を結ぶ重要な交通路となりました。

現在は、兩岸が桜、新緑、紅葉の景勝地となっており、保津川下りの遊覧船、観光トロッコ列車でにぎわう京都近郊における著名な観光地となっています。



保津川の筏流し



保津峡と保津川下り



保津峡と保津川下り

2 取組の背景、取組概要と創意工夫

保津川では90年代後半から大量のごみが漂着し、危機感を抱いた保津川下りの船頭による清掃活動が2004年にスタート。2007年にNPO法人設立以後、様々な団体等と連携した清掃活動を展開し、2012年には亀岡で「海ごみサミット」が開催され、内陸部におけるプラスチックごみ発生抑制の取組等に関する宣言が採択されました。「川と海つながり共創プロジェクト」は、この宣言を具現化する組織として2013年発足し、様々な団体等の参画を得て、清掃活動や環境教育を中心に幅広い活動を展開しています。

【こども海ごみ探偵団】

小中学生を対象に川下り体験と清掃活動とを同時開催。海岸調査も行い、内陸部からのごみの発生抑制の大切さを学ぶプログラムを実施しています。

【保津川の日(3月第1日曜日)】

こども海ごみ探偵団の提案により始まった市内最大の河川清掃イベント。ラフティングでの清掃活動やプラスチック素材を極力排したエコ屋台等を開催しています。



漂着ごみの現状



こども海ごみ探偵団



「保津川の日」清掃活動

3 活動の成果や波及効果等

参画するNPO法人が毎月開催している清掃活動は、2007年の発足以来、2021年3月で137回を数えます。

環境美化に向けた市民の意識向上は、亀岡市の各種施策にも良い影響を及ぼし、例えば、ウォーキングしながら誰でも気軽に清掃活動に参加する「エコウォーカー」事業には、1,000人をを超える多くの市民が登録しています。

また、清掃活動等を通じて河川ごみに対する市民の理解が深まったことも原動力となって、2020年3月に全国初となる「亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例」が制定されました。

下流域の京都嵐山地区では、亀岡市内での清掃活動の結果、河川ごみが大幅に減ったという評価をいただき、保津川のごみ問題をテーマにしたシンポジウムが開催されるなど、上下流の交流拡大にもつながっています。



保津川クリーン作戦



エコウォーカー



プラスチック製レジ袋の提供禁止啓発ポスター

喜びの声



受賞者
右から
豊田副委員長
大倉委員

コメント

今回の受賞は、母なる川「保津川」の豊かな自然と景観を守りたいという船頭有志から始まった清掃活動を関係者及び地域の皆様で継続してきた成果です。

今後も、プラごみのない豊かな自然を、これからの世界を生きる子どもたちに引き継ぐため、その想いを継承するとともに、活動を継続していきます。

活動の内容

- 「こども海ごみ探偵団」市内の小中学校生が川や海でのごみの清掃や調査を実施
- 大阪湾に流出し海岸に漂着したごみの調査を実施
- 『保津川の日』を定め、市民参加の一大清掃イベントを開催
- 市内小学校で環境学習を実施

活動の経歴

- 平成16年 観光事業者(保津川遊船企業組合)の船頭有志による清掃活動開始
- 平成19年 NPO法人プロジェクト保津川設立
- 平成25年 川と海つながり共創プロジェクト発足
- 令和3年 手づくり郷土賞(一般部門)受賞

所在地 京都府亀岡市(保津川)

活動主体及び連絡先 川と海つながり共創プロジェクト TEL:0771-20-2569

対象となる社会資本 保津川(一級河川桂川)



手づくり郷土賞について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

6 「竹の径」に倣え「藪の径」景観づくり ～市民による手づくり郷土ランドスケープ～



藪の傍
京都府向日市



喜びの声



受賞者
右から
小関代表
石田氏
大塚理事

コメント

見向きもされない市道＝竹林道が社会資本として、受賞できたことにこの上ない喜びを感じています。道と景観は切っても切れない関係です。厄介者の放置竹林とセットの受賞は、市民活動が社会問題解決の一助となり、放置竹林に関心が向き、美しい竹林景観の遊歩道＝市道が「竹の径」をはじめとして西ノ岡丘陵全体に誕生する夢が叶うかも知れません。

活動の内容

- 「藪の径」の整備(市道の側溝清掃・竹垣設置)
- 間伐竹で竹の冒険小屋・玉ねぎ型竹茶室・竹棧敷づくりなどの構造物製作・伝統技術の継承
- 幼竹をメンマとして活用する「純国産メンマプロジェクト」に参加。地域の特産林産物商品として発表

活動の経歴

- 平成29年 藪の傍設立
- 平成30年 放置竹林に間伐竹で冒険小屋づくり
- 令和元年 玉ねぎ型竹茶室づくり
- 令和2年 竹棧敷づくり・竹垣設置、タケノコ栽培開始、純国産メンマサミット参加
- 令和3年 手づくり郷土賞(一般部門)受賞

3 活動の成果や波及効果等

活動が認められ、放置竹林整備面積は、活動開始当初から20倍に増加しました。活動継続の秘訣は、竹林で自分の夢が叶う実現場であること。続けることで知識・技術・ネットワークが広がり、夢の実現に近づく自分のスキルを活かせる場として活動竹林が使えるなど、参加者のメリットを常に心がけ、繋がる交流竹林としての位置づけが継続の仕組みとなっています。

巨大な竹造形物や竹加工技術は、地元の建築専門学校や企業などプロが関わることで可能になりました。幼竹をメンマとして活用する「純国産メンマプロジェクト」への参加により、商品化～販売オフアーがあり、地域の特産林産物商品として発表しています。



「藪の径」整備(竹垣整備)



タケノコ畑整備

メンマづくり

- 所在地 京都府向日市物集女町長野
- 活動主体及び連絡先 藪の傍 TEL:075-922-6587
- 対象となる社会資本 向日市道1068号



1 社会資本の概要

当該地域は『全国遊歩百選』『歩きたくなるみち500選』『京都府景観資産』『京都府文化的景観』に選定され、竹林浴ができるすばらしい癒やしの散策路「竹の径」と同エリア「西ノ岡丘陵」に位置する元タケノコ畑と竹藪道が文化的景観・風致に優れた地域でした。

や竹材竹林の放置竹林化が顕著となり、景観の悪化が課題となっていました。

また、当該地域は大阪と京都の中間に位置し、ニュータウン開発により、当該竹林は住宅に隣接した都市型竹林であるが、暗く鬱蒼とした竹林やその中を縫うように走る道路は、住環境にも悪影響を及ぼしていました。

しかし、高齢化と竹産業の衰退によりタケノコ畑



放置竹林と市道の状況



放置竹林と市道の状況



近隣の整備された竹林「竹の径」

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

活動団体の代表者が過去に携わっていた地域活動を通して広がったネットワークの中から、放置竹林の再生についての相談を受けたことをきっかけに2017年に設立、再生への様々な取組に着手しました。

棧敷づくりや、「藪の径」の整備を行いました。

タケノコ畑では地域の伝統的な栽培の講座を開催しながら実践による栽培を実施し、竹化未満の段階での活用による竹個体数を削減について、食利用による竹林整備モデルづくりを実施しました。

親子・学生・専門家・団体が、竹林用途の分野別整備を、景観・地域づくり・伝統文化の継承・竹藪道(市道)美化を理念に西ノ岡丘陵のランドスケープデザインを視野に入れ学識者の助言を受けながら活動。間伐竹で竹の冒険小屋・玉ねぎ型竹茶室・竹

会費・参加費無料でプログラムを提供し、入退出自由、老若男女、プロ・素人問わず、参加のハードルを低く設定することで、新しい発想、住民自ら考え工夫を凝らした取組ができています。



放置竹林に玉ねぎ型茶室を整備



放置竹林に竹棧敷を整備



「藪の径」整備(市道の側溝清掃・竹垣設置)

手づくり郷土賞について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

7 姫路城中曲輪バタフライガーデン創造事業

～SDGsの理念の実現と学校を核とした郷土づくり～



1 社会資本の概要

姫路公園は国宝・姫路城を中心として整備された都市公園です。姫路市の歴史的・文化的拠点として、城と一体となった歴史的な雰囲気が醸し出される堀と緑豊かな都市空間を形成しています。

平成18年には「日本の歴史公園100選」にも選ばれ、日本を代表する歴史公園となりました。

姫路公園内には動物園、好古園、美術館、県立歴史博物館、日本城郭研究センターなどの教養施設

設があります。

また、城の玄関口に大手前公園、家老屋敷跡公園、城の北にシロトピア記念公園、東には東御屋敷跡公園、城見台公園と姫路公園内にも通称名で呼ばれている各公園があり、市民はもとより観光客の憩いの場として利用され、イベント開催時には大変賑わいを見せます。



姫路城とバタフライガーデン



姫路城と白鷺小中学校(手前)

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

都市開発で地域に新たな住民が増加し、世代間の交流・地域リーダーの育成・新しい地域文化構築が必要であった中、ジャコウアゲハが飛び交った400年前の城下の再現を目標に、小学生がつなぎ役となり、蜜源植物の苗作り・移植活動を新旧住民で構成する地域ボランティアと協力して実施。

当地域は国の特別史跡姫路城跡を含む都市公園に指定され、一般的なビオトープが設置できない制約がある中、公園内の「しらすぎの小径」に隣接した学校敷地や姫路公園を含む中曲輪地域を中心に周辺施設と協力し、設置場所を拡大するなど、地域の連携向上・魅力向上に努めています。



「しらすぎの小径」とバタフライガーデン



地域ボランティア等と一緒にプランターづくり



地域の協働団体にプランターを設置

3 活動の成果や波及効果等

子どもたちに体験的な環境教育を提供できました。「しらすぎの小径」において誰でもが蝶の生態観察が行えるように工夫しました。

地域住民が学校の教育活動を通じて結びつくことで身近な環境の大切さに気づき、地域資源や文化を次世代へとつなげていくことができました。

姫路城中曲輪を中心に約40の諸団体の協働のもと食草スポットを設置することができました。特別史跡内という課題がありましたが姫路城を中心に大きな蝶園を創造することができました。



クラウドファンディングにも挑戦し、見事に成功!!



ジャコウアゲハのサナギ(お菊虫)



ジャコウアゲハの吸蜜行動

喜びの声



受賞者

左: 坂元会長
右: 飯塚コーディネーター

コメント

この度は栄誉ある「手づくり郷土賞」に選んでいただきましてありがとうございます。

姫路城とジャコウアゲハが学校と地域・地域と人々をつなげてくれました。この縁を地域の魅力を高めるために生かしていきたいと思えます。

今後もローカルSDGsの視点から、地域の力を生かして、教育×地域×環境×観光に貢献していきたいと考えています。

活動の内容

- 食草ウマノスズクサの苗づくり・食草ポイントづくり
- バタフライガーデンおよび観光のPRパンフを中学生が作成

活動の経歴

- 平成29年 白鷺学校運営協議会設置
- 平成30年 義務教育学校 姫路市立白鷺小中学校開校
ウマノスズクサ植栽及び蜜源植物の植栽活動開始
- 令和元年 姫路城中曲輪バタフライガーデン創造プロジェクト発表

所在地 姫路公園およびその周辺(中曲輪)

活動主体及び連絡先 白鷺学校運営協議会 TEL:079-222-5588

対象となる社会資本 姫路公園(都市公園)



三江線鉄道公園

～鉄道遺産を活かした「まちづくり」・「インフラツーリズム」の取組～



1 社会資本の概要

2018年4月に廃線となった旧JR三江線の宇都井駅と口羽駅等の鉄道資産を、JR西日本から取得。2021年4月には安全対策を施した上で「三江線鉄道公園」として駅のホームなど一部を一般開放するとともに、公園の指定管理者であり、地元住民や町外の鉄道愛好家らで組織する特定非営利活動法人江の川鐵道が、公園施設を利用して、トロッコ型の車両を運行しています。

旧宇都井駅は「天空の駅」との愛称で、ホームの高さ20メートルにたどり着くのに116段の階段を登る特異な駅として鉄道ファンのみならず多くのインフラファンに親しまれています。口羽駅もローカル線の駅の風情を残したホーム、待合所などが揃っており、維持・保存・活用を通じて、地域の振興を目指しています。



運行最終日の宇都井駅の様子



三江線鉄道公園の様子



JRから譲り受けたトンネル

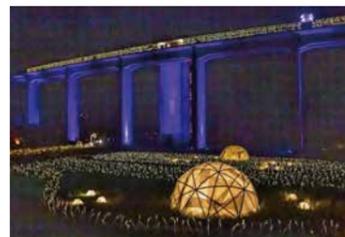
2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

JR三江線の廃線決定後、特定非営利活動法人江の川鐵道の前身となる住民団体より、邑南町にJR鉄道資産の取得を求める声があり、町と協議を重ねながら維持管理体制を模索。資産の維持管理については邑南町と江の川鐵道が連携して行い、江の川鐵道のトロッコ運行等の収益を充てるなど経費を最小限に抑えながら維持していくことにしています。

また、トロッコの運行、宇都井駅を生かしたライトアップイベント「INAKAイルミ」の実施、枕木の交換などのイベントや維持管理活動は、町外の鉄道ファンら「関係人口」と呼ばれる支援者が参加するなど、過疎化が進む地域において交流、関係を深めながら持続的な維持管理につなげています。



口羽駅でのトロッコ運行



宇都井駅のライトアップ



枕木の交換作業

3 活動の成果や波及効果等

江の川鐵道は2018年に住民を中心に15人の正会員でスタートしましたが、現在108人の会員に増加し、地域を繰り返し訪れる関係人口の増加で地域に活力が生まれています。また、廃線跡の線路を使って運行しているトロッコに年間15日運行で500人が来場するなど観光振興につなげています。

宇都井駅の整備と合わせて近くにはカフェもオープンし、宇都井駅と共に利用されるなど、訪れる人もなかった過疎地の廃駅が、地域再生の象徴として認知されるようになりました。



口羽駅公園で楽しむ観光客



宇都井地区を訪れ芋掘り体験に参加する関係人口の皆さん



INAKAイルミに関わる住民と関係人口の皆さん



宇都井駅近くでできたカフェの店内

喜びの声



受賞者

特定非営利活動法人
江の川鐵道
理事長
日高 弘之

コメント

廃線という地域にとって悲しい出来事を逆手に取って地域の活力につなげるために、地元有志と町外の鉄道ファンが手づくりで進めてきた事業で、非常に光栄です。これから、インフラを守り、活用していくことは時の経過と共に難しい面も出てくると思いますが、多くの共感を集める活動を通じて、持続的な取り組みにしていきたいと思っています。

活動の内容

- 三江線鉄道公園の維持管理
- トロッコ運行
- 三江線及び歴史を継承する事業
- イベント

活動の経歴

- 2017年 「三江線地域フォーラム」を設立
- 2018年 特定非営利活動法人江の川鐵道を設立
トロッコの運行開始
- 2019年 邑南町がJRから鉄道資産を取得
- 2021年 三江線鉄道公園開園
手づくり郷土賞(一般部門)受賞

所在地 島根県邑南町宇都井

活動主体及び連絡先 特定非営利活動法人江の川鐵道
TEL:090-3221-5040

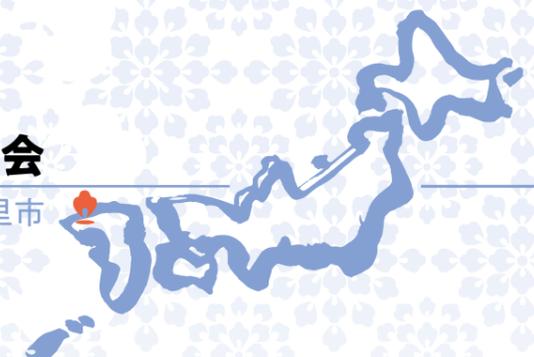
対象となる社会資本 旧JR三江線宇都井駅及び口羽駅等の鉄道資産



9 水辺施設ウォーターフロントこまなき ～自然との共生と利活用～

駒鳴集落を守る会

佐賀県 伊万里市



1 社会資本の概要

佐賀県北西部を流れる松浦川は自然の恵みをもたらすとともに、大きく蛇行する伊万里市駒鳴付近では、たびたび洪水による被害をもたらしてきました。捷水路が平成16年度に完成したことで安全性は高まりましたが、旧河川の利活用を考えたとき、多くの住民から「ホタルが舞う環境だけは絶対に残したい」と声が上がりました。「ウォーターフロント

こまなき」は地元と行政が話し合いを重ね、自然環境に配慮しつつ安全に水辺に近づくことができるように、お年よりや小さな子供の利用を意識した、やさしい水辺施設です。

堤防の整備によって松浦川本流の急な増水にも直接影響を受けることなく、川遊び、生き物探し、カヌーやサップなど安全に楽しむことができます。



駒鳴集落と松浦川



駒鳴を蛇行する松浦川



親水護岸

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

駒鳴地区の河川改修において、ホタルが舞う駒鳴の自然を次世代に残したいとの思いから、地元住民で当会を立ち上げ、環境保護活動を開始しました。また、少子高齢化が進む駒鳴地区の活性化のため、豊かな自然をモチーフとした各種イベントを実施し、地域活性化と自然環境保護の両立に取り組んでいます。

インストラクターによる生き物探しやカヌー体験ができる「ふるさとの水辺で遊ぼう」、映画のロケ

地となった駒鳴駅をはじめ、駒鳴の見どころを巡る「フットパス」など自然と触れあうイベントは好評を得ています。水に入るときは参加者にライフジャケット、ヘルメットを貸与し、水辺遊びにおけるライフジャケット等の着用徹底を呼びかけ、川遊びの注意点について説明しています。

また、これらのイベントの前には参加者全員で河川清掃を行うなど、河川愛護意識の啓発にも努めています。



ふるさとの水辺で遊ぼう



フットパス(散策)の様子



イベント後の清掃

3 活動の成果や波及効果等

テレビや新聞の紹介で、都市近郊からのイベント参加者、利用者が年々増加し、都市部と地域住民との交流も芽生えました。何もないところと思っていた駒鳴が注目されるようになり、地域住民は郷土に対する誇りと魅力を再認識できました。イベントで提供する昼食等は、婦人会が地元の食材で心を込めて作り、地域循環共生圏の創出による持続可能な地域づくりの一步としたいと考えています。

地元で行った川床での「芋煮会」は、あまり交流がなかった住民とも顔なじみになり、地域のコミュニティの場としても活用しています。

過疎化が進む駒鳴で昔から地域の足を支えてきた「駒鳴駅」。駅の存続は、駒鳴地区活性化に深刻な影響を与えるため、イベントにおいては電車での来場を呼びかけ、電車での来場者に地元の特産品をプレゼントするなど、駒鳴駅の利用促進を呼びかけています。

子供達はいずれ都会に就職して家庭を持ちますが、小さい頃に体験した楽しい思い出は一生残ります。郷土である駒鳴にいずれ帰ってくるよう、そして更にその子供達が「自然との共生」を体験できるようこれからも活動を続けてまいります。



夏の思い出



川床で芋煮会



除草作業



河川美化活動 花植え

喜びの声



受賞者

駒鳴集落を守る会
代表
野崎 忠秋

コメント

この度は手づくり郷土賞に選定していただきありがとうございます。平成28年5月に区民の強い要望で完成した水辺施設は5年が経ち、この間における住民の自発的な維持管理と、納涼川床体験や環境学習の生き物探しやカヌー・サップ体験などの利活用が高く評価されたものと思っています。今回の受賞を糧に区民が安全に安心して住み続けられる川まちづくり、自然との共生を目指した活動を続けていきたいと思ひます。

活動の内容

- 環境保護活動 ● 除草活動
- 自然体験「ふるさとの水辺で遊ぼう」
- 納涼川床体験 ● 環境学習「生き物調査」
- フットパス体験会

活動の経歴

- 平成29年 駒鳴集落を守る会設立
- 平成29年 環境保護活動・除草活動開始
- 令和2年 ふるさとの水辺で遊ぼう開始
- 令和3年 武雄河川事務所河川功勞表彰
手づくり郷土賞(一般部門)受賞

所在地 佐賀県伊万里市大川町駒鳴地先

活動主体及び連絡先 駒鳴集落を守る会 TEL:0955-29-2124

対象となる社会資本 ウォーターフロントこまなき 管理者:伊万里市
一級河川松浦川 管理者:国土交通省武雄河川事務所



10 森里川海干潟をつなぐまちづくり ～有明海再生に向けて～



1 社会資本の概要

有明海は豊かな海の恵みを育み、鹿島付近では「前海」と呼ばれる沿岸部で漁業を行い生活してきました。しかし、近年食生活、生活スタイルの変化により、有明海、干潟への市民の関心が薄れてきています。

そのような中、平成27年5月に「肥前鹿島干潟」がラムサール条約登録湿地となったのを受け、翌年に「鹿島市ラムサール条約推進協議会」を設立しま

した。有明海の人々の営みと干潟生物の生態系の調和を図るとともに、鹿島市の干潟をはじめ、干潟を支えている鹿島市の自然の保全、啓発、利活用を図ることを目的として活動を展開しています。

また、協議会は、平成28年より環境省「地域循環共生圏事業」に携わっており、その活動は、令和元年度の環境白書にも事例として取り上げられています。



環境教育(干潟体験)



ガタピカ(清掃活動)



リレーマラソン大会
(海岸道路の活用)

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

当協議会では、ラムサール条約登録湿地「肥前鹿島干潟」と干潟を支えている鹿島市の自然に対する清掃活動や自然景観の向上、子供たちへの環境教育など、自由で多様な市民活動の推進を目的に活動。主に以下の事業を年間を通じて協議会構成団体や肥前鹿島干潟SDGsパートナーとともにを行っています。

①環境教育プログラムの実施

・森里川海干潟をつなぐ年間を通じた環境教育の実施(市内全小学校でプログラム化。野鳥観察で

は干潟案内人が説明をする)

②海岸を活用した事業

- ・超小型モビリティ活用による観光・地域振興と低炭素社会づくり(エコツーリズム)
- ・海岸堤防を活用した健康づくり(肥前鹿島干潟リレーマラソン大会、ヨガ)

③海岸清掃(スポーツとして楽しむクリーンアップ)

④グリーンインフラを活用した事業

- ・棚田米を活用した日本酒作り



環境教育(野鳥観察)



エコツアー(海岸ライトアップ)



ハロウィン仮装ゴミ拾い大会

3 活動の成果や波及効果等

ラムサール条約登録直後は、地元の負担が大きく、不満も多く聞かれましたが、協議会を立ち上げ、市民全体の活動を広げたところ、地元の理解を得て、積極的に協力してもらえるようになりました。

イベントについても、年々参加者が増え、活動への賛同者も増えました。その結果、協議会が設立した「肥前鹿島干潟基金」も増加し、経済的に自立した継続的な活動が可能になりつつあります。

また、干潟だけでなく、その近くの海岸道路の利活用も図り(ウォーキング・ジョギングコースの設置)、干潟に興味がない人も干潟の近くまで来るような仕組みを作りました。その効果もあって、ウォーキングついでに生き物観察をする人も見かけるようになりました。さらに、このコースは箱根駅選手の練習コースにもなっています。

令和元年度からSDGsの推進にも努め、佐賀県内の金融機関5行との連携協定や「肥前鹿島干潟SDGs推進パートナー」制度を設立し、多様な主体で協働で活動を行っています。今後はこのような活動に対し、ESG金融を呼び込む取組を推進していきます。



河川での環境教室



海岸での朝ヨガ



金融機関との連携



グリーンインフラ(棚田の活用)

喜びの声



受賞者

鹿島市ラムサール条約推進協議会
会長
宮崎 憲治

コメント

この度は私どもの活動を評価していただき、誠にありがとうございました。ラムサール条約推進協議会として活動を始めて約6年間、活動も軌道にのり、多くの方にご賛同頂いています。この栄誉ある賞の受賞を励みに、今後もより一層活動に力を入れていきたいと思っております。少しでも多くの資源を次世代へ残せるよう、今後共ご協力の程宜しくお願い致します。

活動の内容

ラムサール条約の3つの目的を中心に活動。

- 「肥前鹿島干潟」と干潟を支えている鹿島市の自然に対する清掃活動や自然景観の向上、こどもたちへの環境教育
- 干潟の活用および環境と産業の調和
- 有明海の再生のための調査と保全活動

活動の経歴

- 平成28年 鹿島市ラムサール条約推進協議会設立 環境省「地域循環共生圏」実証地域として選ばれる(現在も活動中)
- 令和元年 佐賀県「ストップ温暖化」県民運動功労者表彰
- 令和3年 佐賀県森川海人感謝状贈呈 手づくり郷土賞(一般部門)受賞

所在地 佐賀県鹿島市

活動主体及び連絡先 鹿島市ラムサール条約推進協議会
TEL:0954-63-3416

対象となる社会資本 鹿島市有明海沿岸(主に鹿島海岸、七浦海岸)・市内河川・干潟



11 ジャカランダで子供達が誇れるふるさとづくり



小浜温泉57

長崎県 雲仙市



1 社会資本の概要

長崎県雲仙市小浜町小浜温泉街沿いの国道57号では街路樹にジャカランダを植樹し国土交通省の「通り名で道案内」事業において「ジャカランダ通り」と名付けられています。私たちはその街路樹

をはじめとして小浜温泉街周辺の地域一帯でジャカランダの植樹や管理を続け、現在では約500本のジャカランダが育っています。



国道57号 ジャカランダ通り



国道57号 ジャカランダ通り



ジャカランダの花

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

小浜温泉街に最初にジャカランダが植えられたのは昭和43年。エチオピアの政府顧問を務めた旧口之津町出身の末続吉間氏が、元小浜町長である友人の草野壬二氏に「種を送るから島原半島をジャカランダでいっぱいにしてほしい」と頼んだことがきっかけでした。この想いを引き継ぎ、雲仙市の市民提案事業としてジャカランダ街道づくりを始めました。

平成28年12月より道路協力団体に認定され道路上での収益活動が可能となったため、「歩道の植栽帯で育てたジャカランダの苗木を販売」することで、植栽帯の管理、ジャカランダのPR、収益活動という一石三鳥の取組となっており、得た収益を道路環境美化やジャカランダの管理等の活動費用に充当することができるため、良いサイクルでの持続可能な活動となっています。



昭和43年に植えられたジャカランダの大木



ジャカランダ管理(剪定)



ジャカランダ管理(除草)



歩道の植栽帯で育てている販売用のジャカランダの苗木

3 活動の成果や波及効果等

ジャカランダ通りでは、6月に薄紫の花が咲き誇り「ジャカランダフェスタ」が開かれ、ジャカランダ目当てに観光客が訪れるようになり地域の賑わいが活性化されています。

また、地元小学校の児童に種から苗を育てる体験を行い、卒業記念にジャカランダを植樹するイベントも行っており、地域の子供達にも身近にジャカランダを感じてもらうことで、郷土愛を育み、故郷には自慢できるものがあると思ってもらえるように活動しています。



ジャカランダフェスタの観光客



多くの人で賑わうジャカランダフェスタ会場



卒業記念植樹



卒業記念植樹



卒業記念植樹

喜びの声



受賞者

小浜温泉57
代表
鶴殿勝

コメント

この度は大変名誉ある賞を賜り誠にありがとうございます。私たちの活動が地域を盛り上げ、子供たちが誇れるものになるように引き続き活動を続けて行きます。

活動の内容

- 道路環境美化活動
- ジャカランダの植栽管理
- 道路管理者と協働で道の安全点検

活動の経歴

- 平成18年 小浜温泉57設立
- 平成20年 ジャカランダ街道づくり開始
- 平成28年 道路協力団体認定
- 令和3年 手づくり郷土賞(一般部門)受賞

所在地

長崎県雲仙市小浜町(小浜温泉街周辺)

活動主体及び連絡先

小浜温泉57事務局 竹馬朋宏 TEL:070-1943-3073

対象となる社会資本

国道57号



12 南阿蘇・立野ダムインフラツーリズムの実践 ～地元密着・自立運営型での商品開発と運営～



手づくり郷土賞について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

1 社会資本の概要

立野ダムは県都の熊本市を流れる一級河川白川、その沿川の洪水被害を防ぐことを目的とした洪水調節専用ダムです。令和5年の完成を目指し、現在24時間体制で建設が進められています。立野ダム建設工事は昭和58年に着工され、令和2年10月にダム本体コンクリートの打設が開始されました。流水型ダムとしては完成後国内最大級の大きさと

なり、全国で豪雨被害が多発する中、自然環境と防災の両立の面からも注目を集めているダムです。

また、建設地である南阿蘇村立野地区は平成28年の熊本地震によって大きな被害を受けたエリアでもあり、同地区に建設された新阿蘇大橋は復興のシンボルとなっています。



建設中の立野ダム



復興のシンボル新阿蘇大橋



建設が進む様子

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

南阿蘇村は震災遺構を保存し、被災エリアとして教育旅行などを通じて防災の呼びかけを行ってきました。ダム工事現場内にも熊本地震断層跡があることや、立野ダムの持つ水防災機能の話は防災とも親和性が高く、セットで展開することで高い集客力を発揮しています。

ガイドプログラムは「みなみあそ観光局」が運営

主体となり、販路として旅行代理店とも連携することで、継続的な受け入れ・販売体制を構築してきました。ダムガイドは地域住民から募り、立野ダム工事事務所職員が講師となった現場研修を定期的に行っています。また下流で恩恵を受ける白川河流域の熊本市と企画を行うことで、立野ダムを地域間連携のきっかけとしても活用しています。



震災直後の南阿蘇



防災教育の実施



定期的に行うガイド研修

3 活動の成果や波及効果等

インフラツアーでの受け入れ実績累計500人以上を達成、また建設中ならではの夜間工事の様子を売りにした「南阿蘇・夜のインフラツアー」は「デミーとマツの土木広報大賞2020」にて優秀賞(イベント部門1位)を受賞しました。実際の立野ダム本体図面をデザインした「ダムTシャツ」をはじめとしたグッズも展開し、人気を博しています。

また、地元となる立野ダムの右岸(南阿蘇村)と左岸(大津町)の交流も兼ねた、両町村の子供たち向けの水防災・ダム見学企画である「夏の学校」も実施するなど連携が広がっています。



立野ダムインフラツアー



「南阿蘇・夜のインフラツアー」実施



夏の学校



ダムTシャツ

喜びの声



受賞者

一般社団法人
みなみあそ観光局
代表理事
丸野 健一郎

コメント

立野ダム工事事務所や南阿蘇村の地元の方々と共に取り組んできた過程を評価いただき大変うれしく思います。これからも取り組みを継続し、その成果が地域に還元されるような仕組みをつくっていければと思います。

活動の内容

- 観光地域づくり
- 教育旅行、ツアー運営
- 人材育成
- 情報発信
- 観光案内

活動の経歴

- 令和元年 一般社団法人みなみあそ観光局 設立
ガイドプログラム開始
- 令和2年 「デミーとマツの土木広報大賞2020」
優秀賞(イベント部門1位)受賞
- 令和3年 手づくり郷土賞(一般部門)受賞

所在地 熊本県阿蘇郡南阿蘇村久石2807

活動主体及び連絡先 一般社団法人みなみあそ観光局
TEL: 0967-67-2222
contact@minamiaso.info

対象となる社会資本 立野ダム

年度別テーマ一覧

年度別テーマ一覧 (Part1～Part36)

Part1	人と風土が育てた家並 ふるさとが誇りとする橋 ふれあいの水辺	30選 30選 30選	昭和 61年度	Part10	コミュニティー部門 自然部門 歴史・文化部門	30選 30選 30選	平成 7年度	Part19	地域整備部門 地域活動部門	6選 11選	平成 16年度	Part28	一般部門 大賞部門	17選 3選	平成 25年度
Part2	いきいきとした楽しい街並み ふれあいの並木道 水辺の風物詩	30選 30選 30選	昭和 62年度	Part11	テーマを設定せず	37選	平成 8年度	Part20	地域整備部門 地域活動部門 大賞部門	8選 12選 37選	平成 17年度	Part29	一般部門 大賞部門	15選 4選	平成 26年度
Part3	小さなふれあいの広場 ふるさとに恵みを与える川 やすらぎとうるおいのある歩道	30選 30選 30選	昭和 63年度	Part12	テーマを設定せず	40選	平成 9年度	Part21	地域整備部門 地域活動部門 大賞部門	7選 14選 9選	平成 18年度	Part30	一般部門 (公開審査による選考) 大賞部門	15選 7選	平成 27年度
Part4	いこいとふれあいの道 生活の中にいきる水辺 歴史をいかした街並み	30選 30選 30選	平成 元年度	Part13	テーマを設定せず	38選	平成 10年度	Part22	地域整備部門 地域活動部門 大賞部門	7選 9選 11選	平成 19年度	Part31	一般部門 大賞部門	20選 2選	平成 28年度
Part5	街灯のある街角 生活を支える自然の水 花と緑の手づくりふるさと ふるさとの坂道	30選 30選 30選 30選	平成 2年度	Part14	テーマを設定せず	32選	平成 11年度	Part23	一般部門 大賞部門	13選 2選	平成 20年度	Part32	一般部門 大賞部門	16選 3選	平成 29年度
Part6	施設部門 素材部門	30選 30選	平成 3年度	Part15	テーマを設定せず	30選	平成 12年度	Part24	一般部門 大賞部門	17選 2選	平成 21年度	Part33	一般部門 大賞部門	20選 3選	平成 30年度
Part7	くらしに根づく施設 ふるさとの色と光	30選 30選	平成 4年度	Part16	地域整備部門 地域活動部門	20選 9選	平成 13年度	Part25	一般部門 大賞部門	22選 3選	平成 22年度	Part34	一般部門 大賞部門	20選 4選	令和 元年度
Part8	自然とふれあう水辺づくり 出会いを演出する街角 ふるさとの風景にとけこむ道	30選 30選 30選	平成 5年度	Part17	地域整備部門 地域活動部門	15選 11選	平成 14年度	Part26	一般部門 大賞部門	12選 4選	平成 23年度	Part35	一般部門 大賞部門	13選 3選	令和 2年度
Part9	人々が集い憩う水辺づくり ふるさとの文化を育む街角の広場 ふるさとを紹介する道	30選 30選 30選	平成 6年度	Part18	地域整備部門 地域活動部門	13選 10選	平成 15年度	Part27	一般部門 大賞部門	16選 2選	平成 24年度	Part36	一般部門 大賞部門	12選 1選	令和 3年度

選定案件一覧

選定案件一覧

昭和 61 年度

人と風土が育てた家並

都道府県	市区町村	件名	
青森県	黒石市	こみせ	★H17 大賞
秋田県	仙北市	武家屋敷	★H17 大賞
山形県	上山市	榑下宿	★H17 大賞
福島県	喜多方市	蔵のまち	
福島県	下郷町	大内宿	★H17 大賞
栃木県	栃木市	巴波川沿川家並	★H17 大賞
群馬県	甘楽町	小幡城下町の伝統的家並	
新潟県	上越市	高田の雁木	★H17 大賞
富山県	高岡市	銅器のまち金屋町通り	★H17 大賞
富山県	南砺市	信仰と木彫の里八日町通り	
石川県	金沢市	長町武家屋敷群	
長野県	南木曾町	妻籠宿の家並	★H19 大賞
岐阜県	高山市	三之町の家並	
岐阜県	恵那市	旧家の家並	
岐阜県	白川村	合掌集落	
愛知県	名古屋市長古屋市	有松	
滋賀県	大津市	石積みの町	
滋賀県	東近江市	五個荘町金堂	★H17 大賞
和歌山県	別当屋敷町の家並		
鳥取県	倉吉市	土蔵造りの家並	★H17 大賞
鳥根県	津和野町	藩政時代の街並	★H17 大賞
岡山県	倉敷市	倉敷市の伝統的街並	★H17 大賞
広島県	竹原市	竹原市伝統的町並	★H24 大賞
徳島県	美馬市	うだつと白壁の町並	★H17 大賞
香川県	丸亀市	本島笠島集落家並	
佐賀県	有田町	ドンバイ堀のある裏通り	
長崎県	長崎市	長崎新地中華街	
宮崎県	日向市	美々津の歴史的街並	★H17 大賞
鹿児島県	知覧町	武家屋敷通り	
沖縄県	竹富町	竹富町家並	★H17 大賞

ふるさとが誇りとする橋

都道府県	市区町村	件名	
北海道	上砂川町	野鳥の橋	
北海道	盛岡町	北野橋	
岩手県	鷹巣町	御殿橋	
秋田県	横手市	学校橋	
山形県	上山市	新町めがね橋	
山形県	長井市	撞木橋	
福島県	喜多方市	東大橋	
埼玉県	川口市	青木橋	
埼玉県	草加市	辰井川6橋	
東京都	港区	中之橋	
神奈川県	横浜市	夕照橋	
新潟県	新潟市	万代橋	
富山県	射水市	虹の神楽橋	
石川県	金沢市	犀川大橋	
福井県	福井市	新明里橋	
山梨県	大月市	猿橋	
長野県	飯綱町	天の浮橋	
岐阜県	恵那市	大井橋	
静岡県	浜松市	枕瀬橋	
三重県	菟野町	あかね橋	
大阪府	大阪市	錦橋	
奈良県	十津川村	谷瀬橋	
岡山県	岡山市	相生橋	
広島県	広島市	横川橋	
徳島県	三好市	祖谷のかずら橋	
愛媛県	西条市	伊曾の橋	
高知県	安芸市	土居橋	
長崎県	長崎市	長崎中島川石橋群	
熊本県	山都町	通潤橋	
熊本県	津奈木町	あけぼの橋	

ふれあいの水辺

都道府県	市区町村	件名	
北海道	札幌市	鴨々川遊び場	
北海道	福島町	新緑公園	
岩手県	一関市	磐井川	
宮城県	栗原市	迫川	

山形県	山形市	馬見ヶ崎川	
茨城県	潮来市	潮来漕艇場	
群馬県	前橋市	広瀬川河畔緑地緑道	★H17 大賞
群馬県	桐生市	境野水処理センター屋上公園	
千葉県	船橋市	街かど美術館	
東京都	江戸川区	小松川境川親水公園	★H17 大賞
神奈川県	小田原市	小八幡川親水護岸	
富山県	小矢部市	花菖蒲の小矢部河川公園	
岐阜県	岐阜市	早田川	
愛知県	名古屋市長古屋市	水の小径	
滋賀県	近江八幡市	八幡堀	★H17 大賞
滋賀県	高月町	雨森	★H17 大賞
京都府	南丹市	大堰川・寅天堰	
大阪府	岸和田市	古城川緑道	
兵庫県	尼崎市	武庫川六礎水系、ホタルの里づくり	
鳥取県	鳥取市	流しびなの水辺	
岡山県	岡山市	川川緑道公園	★H17 大賞
広島県	大崎上島町	野賀海岸	
広島県	福山市	堂々公園	
山口県	防府市	佐波川螢の川	
愛媛県	西予市	野村ダム公園	★H18 大賞
高知県	土佐町	早明湖ふれあい広場	
福岡県	北九州市	槻田せせらぎ広場	
佐賀県	佐賀市	多布施川水遊び場	
大分県	竹田市	中島河川プール	
宮崎県	小林市	本庄川河川プール	

昭和 62 年度

いきいきとした楽しい街並み

都道府県	市区町村	件名	
青森県	田子町	サンモールたっこ	
宮城県	仙台市	一番街ショッピングモール	
秋田県	秋田市	秋田駅前買物広場	
山形県	酒田市	酒田市ショッピングモール	
福島県	会津若松市	大町通り	
茨城県	日立市	日立銀座ショッピングモール	
茨城県	土浦市	川口ショッピングモール	
埼玉県	川口市	ショッピングモールふじの市通り	
千葉県	香取市	小野川周辺の町並	★H17 大賞
東京都	中央区	鳥喰町商店街	
東京都	足立区	東和銀座商店街	
神奈川県	横浜市	イセザキモール	
新潟県	十日町市	雪まつりと流雪満のまち	
富山県	高岡市	ふれあいの滝通り	
山梨県	南砺市	合掌家屋と民謡こきりこの里	
山梨県	甲府市	かすがもーる	
長野県	佐久市	中込グリーンモール	
岐阜県	岐阜市	美殿町通り	
岐阜県	可児市	桜ヶ丘ハイツの街並みと家並み	
京都府	京都市	三条通り歴史的かいわい景観地区	
大阪府	岸和田市	岸和田駅前通り	
兵庫県	神戸市	北野町山本通	★H17 大賞
和歌山県	高野町	高野町内街路	
岡山県	高梁市	ふれあい広場と美観地区	
徳島県	徳島市	紺屋町シンボルロード	
福岡県	福岡市	大橋駅前通り	
佐賀県	有田町	陶磁の香りのする駅前通り	
大分県	日田市	日田の街並	
宮崎県	日南市	本町商人通りの街並	★H25 大賞
沖縄県	沖縄市	中央パークアベニュー	

ふれあいの並木道

都道府県	市区町村	件名	
北海道	釧路市	出世坂	
岩手県	北上市	展勝地公園	
宮城県	仙台市	仙台市ケヤキ並木	
山形県	高島町	まほろばの緑道	
茨城県	日立市	けやき通りと歩道	
栃木県	さくら市	桜並木線	
群馬県	前橋市	ふるさとのケヤキ並木	
埼玉県	春日部市	藤どおり	
埼玉県	草加市	草加松原遊歩道	

東京都	世田谷区	けやき広場	
神奈川県	横浜市	横濱川プロムナード	
神奈川県	川崎市	市役所通りモール	
富山県	富山市	松川べり	
石川県	金沢市	中央公園通り	
岐阜県	中津川市	四ツ目川の桜並木	
岐阜県	恵那市	岩村城登城坂	
静岡県	浜松市	二俣川「水辺の桜並木」	
三重県	津市	三多気の桜	
大阪府	大阪市	みおつくしプロムナード	
兵庫県	神戸市	税関線シンボルロード	
兵庫県	宝塚市	花のみち	
奈良県	橿原市	橿原神宮公苑緑の並木道	
岡山県	岡山市	鳥城みち	
広島県	呉市	美術館通り	
広島県	竹原市	あいふる316	
山口県	光市	なざさへの道	
高知県	土佐清水市	足摺岬橋の散歩道	
福岡県	北九州市	出あい坂	
長崎県	島原市	白土湖畔緑道	
沖縄県	久米島町	フクギ並木と道路	

水辺の風物詩

都道府県	市区町村	件名	
北海道	旭川市	せせらぎ小路	
岩手県	盛岡市	御所湖広域公園	★H18 大賞
秋田県	大仙市	雄物川河川緑地	
栃木県	下野市	大松山運動公園	
埼玉県	さいたま市	千貫湖水郷公園	
千葉県	千葉市	稲毛海浜公園	
新潟県	新潟市	早川堀のイメージ復元	
富山県	黒部市	黒部川扇状地の湧水群	
石川県	金沢市	浅野川〜加賀友禅川ろ流し	
福井県	大野市	お清水	
長野県	上田市	長池公園のせせらぎ広場	
静岡県	浜松市	森の水車	
愛知県	名古屋市長古屋市	宮の渡し公園	
愛知県	名古屋市長古屋市	庄内用水緑道	
滋賀県	愛荘町	新愛知川フラワープロムナード	
大阪府	大阪市	河川（今川）「せせらぎの復活」	
和歌山県	白浜町	白良浜	
鳥取県	湯梨浜町	東郷湖	
島根県	松江市	北松江の宍道海岸	
広島県	廿日市市	紅葉谷川庭園砂防	★H17 大賞
広島県	安芸高田市	土師が「ムガ」-ラフト	★H18 大賞
山口県	山口市	一の坂川ホテル護岸	★H17 大賞
山口県	周南市	東川緑地公園	
香川県	丸亀市	土器川河川敷広場	
愛媛県	大洲市	脇川の鵜飼	
高知県	高知市	鏡川みどりの広場	
福岡県	朝倉市	朝倉の三連水車	
熊本県	宇土市	轟水原	
大分県	別府市	境川の水辺	
鹿児島県	加治木町	網掛川	

昭和 63 年度

小さなふれあい広場

都道府県	市区町村	件名	
岩手県	奥州市	蔵のあるポケットパーク	
宮城県	加美町	さわくら公園	
山形県	鶴岡市	やすらぎ広場	
茨城県	古河市	古河市庁舎広場	
群馬県	館林市	富士原憩の森	
埼玉県	川口市	辰井公園	
埼玉県	草加市	おせん茶屋	
埼玉県	さいたま市	うらわセントラルガーデン	
東京都	港区	パテオ十番おまつり広場	
東京都	荒川区	日暮里南公園噴水広場	
神奈川県	横浜市	金沢埋立地水際線緑地	
新潟県	十日町市	あじさい公園	
長野県	高架下公園	藤どおり	
岐阜県	岐阜市	西野町コミュニティ水路	

岐阜県	高山市	市制50周年記念公園	中橋公園
滋賀県	甲賀市	みよて公園	
大阪府	大阪市	御津公園（タウンスクウェア）整備	
兵庫県	神戸市	摂津本山駅前南広場	
鳥取県	鳥取市	鳥取駅南モニュメント広場	
岡山県	鏡野町	鏡野万葉のみちシンボル広場	
広島県	福山市	春日池公園	
山口県	防府市	西佐波緑地	
香川県	高松市	北部コミュニティ広場	
愛媛県	今治市	片原緑地	
愛媛県	大洲市	丸山公園	
福岡県	福岡市	水上公園	
長崎県	長崎市	丸山公園	
長崎県	浜田市	浜市の川共同洗い場	
大分県	中津市	耶馬溪ダム記念公園	
沖縄県	浦添市	屋富祖ポケットパーク	

ふるさとに恵みを与える川

都道府県	市区町村	件名	
岩手県	盛岡市	山岸せせらぎ水路	
岩手県	宮古市	津軽石川堤防	
岩手県	花巻市	田瀬湖ふるさと湖畔	
宮城県	加美町	鳴瀬川中新田緑地	
秋田県	横手市	横手市の流雪溝	
茨城県	大子町	久慈川親水護岸	
東京都	大田区	旧六郷用水の文化遺産保存事業	
神奈川県	横浜市	和泉川親水広場	
神奈川県	川崎市	二ヶ領用水（宿河原線）	★H17 大賞
新潟県	加茂市	加茂川修景	
富山県	南砺市	七福の森・向川砂防堰堤	
福井県	若狭町	浦見川	
山梨県	身延町	下部リバーサイドパーク	
山梨県	甲斐市	信玄堤	★H19 大賞
山梨県	南アルプス市	滝沢川公園	
長野県	中川村	理兵衛堤防	
岐阜県	飛騨市	瀬戸川	
滋賀県	安土町	鏡の浜	
兵庫県	神戸市	住吉川清流	
兵庫県	姫路市	漣河公園	
和歌山県	紀の川市	せせらぎ水路	
岡山県	総社市	砂川公園	
広島県	広島市	古川せせらぎ河川公園	
山口県	下関市	壇見川	
徳島県	阿南市	万代堤	
香川県	まんのう町	満濃池	
高知県	四万十市	渡川第二緑地	
高知県	香美市	物部川緑地公園	
佐賀県	有田町	自然とのふれあい空間	

やすらぎとらうおのいるおの歩道

都道府県	市区町村	件名	
北海道	旭川市	七条緑道イルミネーション	
青森県	青森市	遊歩道緑地・平和公園	
秋田県	秋田市	山王散歩道	
福島県	福島市	市道中町御山町線コミュニティ道路	
栃木県	日光市	くらがね橋歩道	
群馬県	大泉町	いずみ緑道	
千葉県	八潮市	松の木どんぐり遊歩道	
東京都	市川市	桜並木の散策路	
東京都	港区	ふれあいの道（竹芝橋〜増上寺）	
東京都	町田市	尾根緑道	
神奈川県	横浜市	磯子アベニュー	
神奈川県	藤沢市	引地川（川べり遊歩道）	
神奈川県	相模原市	横浜水道道緑道	
石川県	金沢市	香林坊地下道	
静岡県	沼津市	蛇松緑道	
愛知県	名古屋市長古屋市	中村参道緑道	
三重県	鈴鹿市	四季の道	
滋賀県	甲賀市	炎の美通り	
大阪府	豊中市	堂舞い飛ぶ自然の親水緑道	
兵庫県	神戸市	酒蔵の道	
兵庫県	奈良市	奈良三条通り	

選定案件一覧

手づくり郷土賞について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

生活を支える自然の水

都道府県	市区町村	件名
北海道	釧路市	しゃも賣の井戸
北海道	京極町	ふきだし公園 ★H17 大賞
青森県	田子町	熊原川（みろくの滝）
秋田県	湯沢市	力水
秋田県	美郷町	御台所清水
福島県	福島市	耳取川親水公園
栃木県	鹿沼市	せせらぎ水路
群馬県	みなかみ町	旧三国街道須川宿壇 ★H19 大賞
東京都	足立区	防災路地緑化 ★H17 大賞
東京都	日野市	黒川清流公園 ★H18 大賞
石川県	中能登町	イワシガ池
山梨県	甲斐市	竜王町信玄堤公園
山梨県	北杜市	三分一湧水
岐阜県	下呂市	天王水
静岡県	富士宮市	芝川水源
愛知県	岩倉市	五条川親水護岸等
三重県	四日市市	智積養水
滋賀県	高島市	大溝祭曳山道整備事業
島根県	出雲市	高瀬川
広島県	安芸高田市	いなだ橋遊魚園
山口県	下関市	深坂自然の森
徳島県	徳島市	新町川水際公園整備事業
徳島県	徳島市	名水阿波錦電水
愛媛県	久万高原町	みみど公園
高知県	四万十市	渡川（四万十川）
福岡県	北九州市	黒ヶ畑池
長崎県	島原市	鯉の泳ぐまち
熊本県	合志市	東谷川ホタルブロックと寛永堀橋
大分県	竹田市	芹川河川プール
沖縄県	糸島市	嘉手志川

花と緑の手づくりふるさと

都道府県	市区町村	件名
北海道	旭川市	ジャーマンアイリス広場
北海道	滝川市	空知川緑地コスモス広場
青森県	十和田市	官庁街通り
岩手県	盛岡市	木伏緑地と新築地花壇
秋田県	秋田市	山王大通り
秋田県	由利本荘市	憩いの町南御門町
福島県	二本松市	町道橋沢・石橋緑地
茨城県	取手市	小貝川フラワーベルト事業
栃木県	足利市	渡良瀬河川公園中橋緑地
群馬県	高崎市	城址親水公園
埼玉県	久喜市	清久ふれあい四季の径
千葉県	香取市	十間川親水緑道
東京都	北区	荒川赤羽緑地・お花畑
東京都	江戸川区	葛西親水四季の道 ★H27 大賞
新潟県	新潟市	信濃川リバーサイド緑地
富山県	南砺市	国道304号フラワーライン
石川県	金沢市	浅野川水と緑のふれあい広場
静岡県	松崎町	花のジョギングコース
静岡県	浜松市	フラワーロマンロード中部
静岡県	浜松市	舞阪町流域関連公共下水道水緑景観モデル事業
兵庫県	神戸市	アジサイの道
岡山県	岡山市	旭川緑地
岡山県	倉敷市	倉敷西小学校生け垣
山口県	周南市	花と緑のまちづくり
愛媛県	大南市	富士山公園
高知県	高知市	春野町アジサイ街道 ★H18 大賞
福岡県	北九州市	夜宮公園の花菖蒲
福岡県	久留米市	筑後川くくめつつじ園
佐賀県	東与賀町	シチメンソウ・干潟の散歩道
宮崎県	宮崎市	天ヶ城運動公園のさくら広場

ふるさとの坂道

都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	宮の森モール彫刻の道
岩手県	花巻市	早坂
秋田県	能代市	きみまち坂
秋田県	羽後町	七曲峠
山形県	遊佐町	上蔵岡地区（通称W坂）

福島県	二本松市	市道 竹田～亀谷坂線
神奈川県	横浜市	水の坂道
富山県	小矢部市	源平古戦場の坂道
石川県	金沢市	石伐坂
山梨県	身延町	句碑の里づくり
長野県	大田市	塩の道
長野県	野沢温泉村	大湯坂
岐阜県	飛騨市	藤波八丁坂景観整備
岐阜県	高山市	ふる里ふれ愛の径
静岡県	静岡市	県立美術館への道
静岡県	富士市	今泉八丁目
静岡県	河津町	湯坂
愛知県	常滑市	やきもの散歩道土管坂 ★H19 大賞
愛知県	新城市	県道鳳来寺山公園線
大阪府	堺市	初霜坂
大阪府	岸和田市	阿間河滝町の坂道
島根県	津和野町	殉教の道乙女峠
岡山県	岡山市	吉備の中山遊歩道
広島県	尾道市	歴史のただよう坂道
高知県	橋原町	維新トンネル
福岡県	北九州市	彩霧坂
佐賀県	有田町	陶祖坂
熊本県	美里町	日本一石段
大分県	杵築市	勘定場の坂
宮崎県	都城市	観音池通線

平成3年度

施設部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	豊平リンゴ並木
北海道	白老町	町道中央通り
宮城県	柴田町	柴田町桜の木広場
福島県	喜多方市	蔵と曲がり家の里
茨城県	日立市	日立新都市広場
群馬県	高崎市	群馬音楽センター前庭
埼玉県	鳩ヶ谷市	御成坂公園
千葉県	御宿町	御宿町「月の沙漠通り」
東京都	世田谷区	次大塚公園
東京都	足立区	虹の広場
静岡県	岡部町	玉露の里
神奈川県	横浜市	泥亀公園及び金子区庁舎外構整備事業
新潟県	長岡市	長生橋東詰広場
富山県	岡崎市	八丁道
富山県	南砺市	利賀そばの郷
石川県	加賀市	こおろぎ橋
兵庫県	中津川市	福岡ローマン渓谷遊歩道
静岡県	静岡市	常盤公園
静岡県	浜松市	篠原川親水護岸
周南市	周南市	御城番通り線
滋賀県	守山市	たちばな川周辺整備
京都府	舞鶴市	三安橋（メロディ橋）
兵庫県	神戸市	六甲アイランドリバー（水路広場）
広島県	福山市	平家谷・花しょうぶ園
山口県	山陽小野田市	有帆ホタル川公園
徳島県	阿波市	国際花と緑の博覧会出展メモリアルパーク
愛媛県	西条市	西条市公共下水道雨水観音水幹線 ★H19 大賞
大分県	杵築市	悠久の時を超え、仏の里の橋めぐり
宮崎県	美郷町	日韓交流のシンボル百済の館
鹿児島県	菱刈町	菱刈町・湯之尾滝ガラルパ公園
沖縄県	浦添市	市道3号線

素材部門

都道府県	市区町村	件名
青森県	黒石市	津軽こけし館
岩手県	遠野市	大工町通り
宮城県	登米市	玄昌石の館
秋田県	秋田市	新都市大通線
福島県	三春町	八島坂
茨城県	高萩市	高萩市立松岡幼稚園
茨城県	笠間市	笠間駅前広場
栃木県	宇都宮市	釜川水辺環境整備事業「ロマンチックドーム」
群馬県	桐生市	水沼運動公園

埼玉県	川口市	東川口駅南口駅前広場
新潟県	長岡市	妙見壇広場
石川県	金沢市	玉川公園
長野県	下諏訪町	ジョギングロード
静岡県	伊豆市	アイデアゴミ収集場
愛知県	瀬戸市	今村橋
三重県	桑名市	七宝の渡跡
三重県	伊賀市	伊賀上野橋
滋賀県	近江八幡市	近江商人通り
兵庫県	姫路市	姫路文学館
兵庫県	南あわじ市	歴史資料橋「御原橋」
島根県	大田市	仁摩サンドミュージアム
岡山県	岡山市	桃太郎広場（水辺のももくん）
徳島県	徳島市立福島小学校周辺修景工事	
愛媛県	砥部町	磁器片によるモザイク壁画
福岡県	北九州市	公共サイン（案内標識）
佐賀県	有田町	唐臼のある水辺
熊本県	荒尾市	岩本橋と河川公園
熊本県	小国町	ゆーステーションと周辺整備
沖縄県	石垣市	於茂登トンネル杭門（玉乗り獅子）
沖縄県	竹富町	白い道路と町並み

平成4年度

くらしに根づく施設

都道府県	市区町村	件名
北海道	栗山町	レンガ通り歩道
岩手県	久慈市	山根六郷「柱の広場」
山形県	金山町	水と親しむふれあい小路
福島県	いわき市	太古へのタイムスリップ、海電橋
茨城県	水戸市	甍がえる備前堀
埼玉県	草加市	札幌河岸公園
東京都	足立区	クレヨンプロムナード
東京都	葛飾区	堀切四季のみち
神奈川県	横浜市	市ヶ尾彫刻のプロムナード整備事業
富山県	黒部市	宇奈月不動の滝公園
石川県	福井県	千枚田ポケットパーク ★H26 大賞
山梨県	中央市	郷土の歴史を伝える公園
岐阜県	郡上市	吉田川鮎はね床止
静岡県	岡部町	玉露の里
愛知県	名古屋市	荒子川
三重県	熊野市	水とみどりのある砂防事業
滋賀県	近江八幡市	湧水の里
大阪府	大阪市	水と緑のふれあいスペース
徳島県	吉野川市	杉の木村公園
香川県	まんのう町	土器川親水護岸
愛媛県	西予市	城川町宝泉坊ふれあいの水辺
高知県	四万十市	黒尊川
福岡県	北九州市	グリーンパーク（灌漑緑地）
福岡県	粕屋町	篤与丁公園
熊本県	菊池市	鴨川河川公園
宮崎県	綾町	名水庭園

ふるさとの色と光

都道府県	市区町村	件名
北海道	江別市	野幌グリーンモール噴水
青森県	弘前市	城西大橋
青森県	むつ市	来さまい橋通り
宮城県	湧谷町	湧谷町城山公園と桜
秋田県	潟上市	天王スカイタワー
福島県	須賀市	釈迦堂川いこいの河畔
栃木県	宇都宮市	姉妹都市山公園と桜
埼玉県	八潮市	八潮市中央公園野外ステージオブジェ広場
東京都	足立区	八か村落し親水緑道
神奈川県	大和市	泉の森緑のかけ橋
新潟県	新潟市	郷愁とぬくもりのともしび
富山県	富山市	禪寺橋
石川県	白山市	公共アートサイン柱
長野県	須坂市	市道桜木町線

静岡県	掛川市	秋葉路
三重県	桑名市	藤が丘デザイン公園
京都府	宇治市	歴史と緑の散策道
大阪府	吹田市	光と色によるしたしみの空間
兵庫県	姫路市	今宿2号線
鳥取県	三朝町	恋谷橋
鳥取県	江府町	スイングベルの塔
岡山県	美作市	作東リベンタインプラザ
山口県	岩国市	吉香公園の大放射噴水
山口県	山口市	光のタワー
香川県	丸亀市	丸亀駅前広場「歴史と文化の香るふれあい広場」
福岡県	北九州市	室町大橋（火の橋）
佐賀県	唐津市	城内橋
大分県	佐伯市	ミュージアムパーク館御崎・展望ブリッジ
鹿児島県	奄美市	花とあいさつの咲くロード
沖縄県	那覇市	久茂地川親水遊歩道

平成5年度

自然とふれあう水辺づくり

都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	安春川
北海道	沼田町	はたるの里 ★H18 大賞
青森県	大鰐町	平川親水公園
岩手県	北上市	水と緑の和賀川ふれあい広場
山形県	米沢市	歴史堤公園
新潟県	二本松市	つっせんざぼう公園
茨城県	土浦市	霞ヶ浦総合公園水辺地区整備事業
埼玉県	さいたま市	六辻水辺公園
東京都	調布市	調布市深大寺水車館
東京都	横浜市	長浜公園・野鳥観察園
神奈川県	大和市	上草柳多目的利用調整池
石川県	白山市	安産川せせらぎふれあい空間整備事業
岐阜県	岐阜市	清水川コミュニティ水路
静岡県	伊東市	奥野ダム（松川湖畔）公園施設
三重県	松阪市	リバーサイド茶倉
滋賀県	大津市	ふるさと吟遊芭蕉の里
滋賀県	近江八幡市	往古の湧水池
滋賀県	野洲市	祇王井川
京都府	亀岡市	古寺親水公園
兵庫県	篠山市	かじかの里（わんぱく広場）
鳥取県	倉吉市	せせらぎ親水広場
山口県	下関市	しめだ川親水護岸
徳島県	吉野川市	江川・鴨島公園
香川県	まんのう町	土器川親水護岸
愛媛県	西予市	城川町宝泉坊ふれあいの水辺
高知県	四万十市	黒尊川
福岡県	北九州市	グリーンパーク（灌漑緑地）
福岡県	粕屋町	篤与丁公園
熊本県	菊池市	鴨川河川公園
宮崎県	綾町	名水庭園

出会いを演出する街角

都道府県	市区町村	件名
北海道	清水町	ハーモニー広場
岩手県	釜石市	青葉通り緑地
宮城県	仙台市	杜と水のみち宮城野通
宮城県	美里町	小牛田駅前大通
秋田県	由利本荘市	矢島町「ふれあい公園」
山形県	鶴岡市	ピコット銀座
山形県	天童市	天童市の新しい顔づくり
茨城県	下妻市	下妻市営大宝住宅
茨城県	常総市	せせらぎ公園
栃木県	鹿沼市	屋台公園
高崎市	高崎市	姉妹都市公園
群馬県	草津町	鷺乃湯跡地ポケットパーク
埼玉県	川口市	樹モール（グリーンプラザ）
千葉県	市川市	i iロード市川
東京都	世田谷区	ゆずり橋
東京都	葛飾区	竜有さくら通り
神奈川県	厚木市	厚木中町地下道線
静岡県	静岡市	青葉シンボルロード

愛知県	名古屋	広小路通
三重県	四日市市	ふれあいモール
三重県	伊勢市	これわ伊勢モール
滋賀県	高島市	高島駅前カリバーメルヘン広場
大阪府	枚方市	出合いのプロムナード香里こもれ
岡山県	総社市	カミカツジプラザ（神が辻）
広島県	庄原市	リストア・ステーション
山口県	宇部市	シンボルロード駅通線
徳島県	徳島市	徳島市新町小学校周辺修景事業
福岡県	北九州市	中の橋（太陽の橋）
鹿児島県	鹿児島市	みなと大通り公園
沖縄県	浦添市	大平バス停パーク

ふるさとの風景にとけこむ道

都道府県	市区町村	件名
北海道	函館市	都市計画道路8・6・2港が丘通
北海道	旭川市	フラワーロード
山形県	新庄市	もみの木のみち
山形県	北九州市	都市計画道路 北口所岡線
福島県	須賀川市	翠ヶ丘公園 万葉の径
茨城県	筑西市	大橋
栃木県	那珂川町	すずかけ清新ロード
群馬県	前橋市	前橋駅前土地区画整理事業
千葉県	いすみ市	日の出橋
東京都	北区	赤羽台トンネル地上部
東京都	足立区	竹の塚彫刻の道
東京都	葛飾区	水元さくら堤
新潟県	長岡市	都市計画道路 金町金沢線
富山県	射水市	おおしまリンクロード
福井県	越前市	和紙の里通り
静岡県	島田市	旧東海道金谷坂石畳
滋賀県	守山市	楓3道
大阪府	羽曳野市	歴史文化のみち東高野
兵庫県	芦屋市	芦屋市道186号線コミュニティ道路
鳥取県	倉吉市	緑の彫刻プロムナード
島根県	雲南市	ゆけむり大橋
広島県	広島市	ブルバール
徳島県	小松島市	中田駅新緑線 自転車歩行者専用道
徳島県	美馬市	南橋
高知県	高知市	桂浜花海道
佐賀県	鳥栖市	東橋
佐賀県	有田町	ロマンティック・ポーセリン街道
大分県	由布市	水辺をたどる径づくり
鹿児島県	さつま町	竹取り通り
沖縄県	北谷町	美浜橋

平成6年度

人々が集い憩う水辺づくり

都道府県	市区町村	件名
宮城県	白石市	水と石との語らいの公園
宮城県	富谷町	しんまち公園
福島県	福島市	荒川桜づつみ河川公園
埼玉県	戸田市	ささ舟の路
埼玉県	八潮市	八条親水公園
東京都	世田谷区	呑川親水公園
東京都	北区	北区立浮間つり堀公園
東京都	荒川区	あらかわ遊園スパー堤防（水上ステージ）
東京都	葛飾区	こあゆの小路
神奈川県	大和市	ふれあい広場
富山県	射水市	東橋
山梨県	加賀市	大聖寺ふれあい広場「古九谷の杜」
福井県	池田町	稲荷河川公園（一級河川足羽川）
岐阜県	大津市	いがわこみち
滋賀県	大津市	堅田・宮ノ切
京都府	福知山市	福知山城公園親水広場
京都府	城陽市	緑と水辺のやすらぎ回廊
鳥取県	八頭町	姫路公園（私都川）
広島県	広島市	西部河岸緑地（吉島橋下流260m左岸）
山口県	周南市	湯野・夜市川水辺環境整備
徳島県	徳島市	助任川河岸緑地整備事業
徳島県	藍住町	東中富親水公園

香川県	まんのう町	はたる見公園
愛媛県	大洲市	小浦リバーサイドスポーツパーク
高知県	越知町	越知町宮の前公園
長崎県	雲山市	千々石川河川公園
長崎県	雲山市	金浜眼鏡橋
宮崎県		

選定案件一覧

手づくり郷土賞について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

平成7年度

都道府県	市区町村	件名
北海道	滝川市	ふれあいの郷公園
青森県	つがる市	かっぱ広場
岩手県	洋野町	種子駅前広場
宮城県	南三陸町	ふれあい公園
秋田県	由利本荘市	都市計画道路7・7・2笹道線
山形県	山形市	市道七日町片町線コミュニティ道路
山形県	新庄市	新庄駅前ふれあい広場(愛称アピエス)
栃木県	栃木市	万町ポケットパーク
埼玉県	八潮市	平成泉橋
東京都	足立区	
東京都	文京区	音羽パークロード600
神奈川県	横浜市	大いたち橋・小いたち橋といたち川プロムナード
石川県	加賀市	菊の湯ラウンジ
長野県	駒ヶ根市	赤穂南小学校通学道路
岐阜県	飛騨市	山田川河畔整備(通称三橋桜通り)
静岡県	静岡市	清水山公園
愛知県	名古屋市長久寺	水道公園「水の丘」
三重県	紀北町	孫太郎オートキャンプ場
滋賀県	甲賀市	新水口宿(石橋地区)整備
京都府	南丹市	由良川水辺環境整備事業
鳥取県	境港市	屋外彫刻ロード
広島県	三原市	宮浦公園
山口県	宇布市	真綿大橋
徳島県	上勝町	正木ダム周辺環境整備事業
香川県	三豊市	財田川水辺公園・河川敷公園
愛媛県	西条市	西条運動公園
福岡県	北九州市	前田花尾町1号線(平野川)
福岡県	久留米市	ベルモール
長崎県	長崎市	唐八景公園
宮崎県	延岡市	亀井通線ポケットスペース
鹿児島県	鹿児島市	中央公園

自然部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	真狩村	真狩川河川公園整備事業
青森県	鯨ヶ沢町	中村川ふれあい公園
秋田県	由利本荘市	鳥海町法体園地
福島県	本宮町	沢田緑道
茨城県	下妻市	小貝川ふれあい公園
群馬県	館林市	館林市彫刻の小径
埼玉県	川口市	川口自然公園
埼玉県	志木市	いろは親水公園(こもれびのこみち)
東京都	世田谷区	谷戸川浄化施設
東京都	江戸川区	篠田堀親水緑道 ★R2 大賞
神奈川県	横浜市	本牧市民公園トンポ池
神奈川県	厚木市	厚木市荻野運動公園野草園
富山県	高岡市	中田いきもの里公園
富山県	入善町	水の小径
石川県	能登町	恋路ロマンチックパーク
山梨県	山梨市	万力公園
長野県	岡谷市	岡谷湖群公園「いこいとやすらぎのゾーン」
静岡県	浜松市	万葉の森公園
滋賀県	彦根市	服部町ふれあい河川
滋賀県	近江八幡市	思いやりのある湧上の郷
京都府	舞鶴市	大波下白屋線
京都府	亀岡市	和らぎの道
大阪府	大阪狭山市	市道天野福田線(あまの街道)
奈良県	広陵町	下水道水緑景観モテリ事業(ウォータースクエアプラン)
鳥取県	日野町	カヌーの里
鳥根県	雲南市	かみくの桃源郷
佐賀県	唐津市	呼子港トラフィックアミューズメント
大分県	竹田市	日本一のマラソン練習コース
宮崎県	都城市	山之口おじさい公園
沖縄県	うるま市	野鳥の森自然公園

歴史・文化部門

都道府県	市区町村	件名
宮城県	多賀城市	野田の玉川せせらぎ水路

福島県	二本松市	智恵子の社公園
栃木県	壬生町	舟町通り
埼玉県	春日部市	窪穴式住居広場(内牧公園)
埼玉県	富士見市	水子貝塚公園
千葉県	市川市	内匠堀プロムナード
東京都	新宿区	若宮公園
東京都	足立区	伊興遺跡公園
神奈川県	横浜市	姫小島と水門
新潟県	関川村	村道御野立・丸山公園線
福井県	越前市	剣豪の道
山梨県	市川三郷町	大門碑林公園
三重県	津市	上津部田城址公園
滋賀県	野洲市	生和の森修景整備事業
滋賀県	長岡市	石部駅前広場整備事業
滋賀県	高月町	芳洲国際通り
京都府	八幡市	やわた放生の景
京都府	福知山市	大江山シンボル整備事業
奈良県	大和郡山市	外堀緑地
和歌山県	新宮市	徐福公園
鳥根県	岩橋市	桜づつみ整備事業
岡山県	新見市	夢すき公園
広島県	広島市	中央公園(史跡広島城跡二の丸周辺)
徳島県	徳島市	阿波史跡公園整備事業
愛媛県	砥部町	神の森大橋
佐賀県	小城市	史跡土生遺跡整備
佐賀県	唐津市	茶苑「海月」
佐賀県	有田町	古「有田への誘い」
鹿児島県	鹿児島市	南洲門前通り
沖縄県	嘉手納町	野國總管公園

平成8年度

都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	手稲あけぼの公園
北海道	旭川市	井上靖通り
北海道	岩見沢市	利根別川千本桜並木道★H19 大賞
岩手県	盛岡市	盛岡市新庄浄水場「水と杜の広場」
岩手県	北上市	詩歌の森公園
岩手県	滝沢市	滝沢総合公園ロックガーデン
岩手県	一関市	町営住宅大明神団地
岩手県	住田町	葉山めがね橋水園
秋田県	大仙市	町営住宅さくら団地
山形県	酒田市	せせらぎ
山形県	金山町	街の中の小な蔵
千葉県	南房総市	ローズマリー公園
東京都	文京区	播磨坂さくら並木
東京都	東京都	都市農業公園
東京都	足立区	関原の森
東京都	江戸川区	平井駅北口広場・地下駐輪場
神奈川県	横浜市	久里浜緑地コスモス・ポピー広場
神奈川県	松田町	ミニSL山岳鉄道「お山のポッポ鉄道」
新潟県	魚沼市	三ツ又砂防公園
富山県	黒部市	高橋川
福井県	鯖江市	西山公園
山梨県	南アルプス市	湧泉李の里「八田村ふるさと文化伝承館」
岐阜県	海津市	羽根谷だんだん公園
愛知県	名古屋市長久寺	台町ふれあい公園
滋賀県	長浜市	北国街道の整備(絵になる道づくり)
滋賀県	近江八幡市	かわらミュージアム
滋賀県	彦根市	行合ふれあい広場修景整備事業
滋賀県	米子市	米子水鳥公園
鳥根県	津和野町	鯉溜り
鳥根県	藍住町	正法寺川公園(みどり橋)
香川県	高松市	牟礼町石匠の里公園
福岡県	北九州市	山田緑地
福岡県	久留米市	酒蔵とせせらぎ公園
佐賀県	伊万里市	秘蔵の里
熊本県	嘉島町	矢形川湧水天然プール
沖縄県	日向市	牧水公園
沖縄県	糸満市	西崎親水公園

平成9年度

都道府県	市区町村	件名
北海道	伊達市	まれふふれあい公園
岩手県	遠野市	遠野浄化センター
岩手県	宮古市	リバーパークにいとと
岩手県	洋野町	大野村産業デザインセンター★H19 大賞
秋田県	八郎潟町	せせらぎのある公園
山形県	小国町	白い森オートキャンプ場
埼玉県	蕨市	中山道ふれあい広場
埼玉県	神川町	金鏡清流公園
東京都	品川区	大森貝塚遺跡公園
東京都	世田谷区	ふれあいの水辺(北沢川緑道)
東京都	江戸川区	左近川親水緑道
神奈川県	横浜市	舞岡公園
神奈川県	横浜市	和泉川「栗山の水辺」
富山県	朝日町	ハーバルパレーおがわ
富山県	南砺市	瞑想の郷
石川県	白山市	獅子吼山麓の苑
富山県	勝山市	桜づつみ整備事業
福井県	大野市	歴史の里
岐阜県	関市	津井谷ふるさと砂防公園
静岡県	駿府城二之丸東御門	身近な水辺再事業「木つたむけの小道」
東京都	葛飾区	つく高原グリーンパーク
東京都	江戸川区	マリーナ河芸
神奈川県	横浜市	水鳥のみち
新潟県	村上市	まいづる公園
長野県	長野市	善光寺表参道大門町
岐阜県	岐阜市	玉宮通りまちづくり
鳥根県	名古屋市長久寺	相生山緑地「オアシスの森」
滋賀県	守山市	自然にふれあう散歩道
滋賀県	野洲市	中山道・外和木の標
滋賀県	高月町	冷水寺胎内仏資料館
京都府	南丹市	城下町活性化施設「びっじ」
京都府	大阪府	スプリングスひよし
奈良県	大和町	であいのみち
鳥取県	日野町	竹取公園
鳥根県	島根県	弓ヶ浜公園 みんなの遊具広場
岡山県	岡山市	オランダ東通り
岡山県	笠岡市	小田原門せせらぎの道
山形県	広島市	天神川プロムナード
山口県	防府市	防府市地交流センター「アスビラート」
香川県	高松市	太田第2シンボル地区レインボーロード
愛媛県	松野町	虹の森公園
高知県	四万十町	道の駅「四万十大正」
福岡県	北九州市	畑野水池周回自転車歩行者道
長崎県	東彼杵町	河川公園 やすらぎの里
熊本県	山鹿市	ふれあい公園杜のいづみ
熊本県	天草市	倉島町えびすビーチ
沖縄県	宮古島市	伊良部町カントリーパーク

平成10年度

都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	ポプラ通中央緑地
北海道	芦別市	旭ヶ丘公園
青森県	弘前市	プレアデス(那)のまちづくり
岩手県	花巻市	南部杜氏の里
秋田県	由利本荘市	陸の灯台「黄桜の里」
群馬県	伊勢崎市	子供のもり公園伊勢崎
埼玉県	飯能市	あけぼの子どもの森公園
埼玉県	深谷市	中宿歴史公園・道の駅おかべ
東京都	足立区	大門自然プラテラス
東京都	葛飾区	寛さんと矢切の渡しの「葉又公園」
東京都	江戸川区	平井駅通りふれあい道路
神奈川県	横浜市	入江川せせらぎ緑道
神奈川県	横浜市	いたち川・稲荷森の水辺
新潟県	新潟市	白山公園「燕喜館」
石川県	加賀市	大聖寺川ふるさとの川
福井県	大野市	元町会館(七間通り)
山梨県	身延町	身延駅前しょうにん通り
愛知県	田原市	旭町はなとき通り
三重県	四日市市	水と緑のせせらぎ広場
滋賀県	近江八幡市	上の湧水の里
京都府	亀岡市	祭にであう道づくり
大阪府	吹田市	水と緑のプロムナード
兵庫県	姫路市	手柄山中央公園
兵庫県	芦屋市	仲ノ池緑地
兵庫県	香美町	但馬高原植物園-静川パーク
和歌山県	田辺市	ミュージアムパーク・たなべ

鳥根県	雲南市	清流と親しむやさしい水辺
岡山県	岡山市	池の内大池湖畔公園
岡山県	倉敷市	アンデルセン広場
岡山県	津山市	ごんご通り
広島県	呉市	狩留賀海浜公園
徳島県	徳島市	しんまちボードウォーク
愛媛県	大洲市	ふるさと公園
福岡県	北九州市	洲浜ひろば
長崎県	長崎市	長崎歴史探訪路
熊本県	玉名市	秋丸目鏡橋
大分県	豊後高田市	瀨前公園
沖縄県	北谷町	北谷町宮栄口住宅

平成11年度

都道府県	市区町村	件名
北海道	上川町	上川・層雲峡公園65再整備計画
岩手県	聖石町	聖石銀河ステーション・ボランの広場
宮城県	仙台市	仙台市彫刻のあるまちづくり
秋田県	にかほ市	道の駅「象潟」ねむの丘
山形県	鶴岡市	ふるさとの水辺…内川
東京都	葛飾区	身近な水辺再事業「四つ木だかの小道」
東京都	江戸川区	宿川親水緑道
神奈川県	横浜市	江川せせらぎ
新潟県	村上市	まいづる公園
長野県	長野市	善光寺表参道大門町
岐阜県	岐阜市	玉宮通りまちづくり
鳥根県	名古屋市長久寺	相生山緑地「オアシスの森」
滋賀県	守山市	自然にふれあう散歩道
滋賀県	野洲市	中山道・外和木の標
京都府	南丹市	スプリングスひよし
大阪府	大阪府	であいのみち
奈良県	大和町	竹取公園
鳥取県	米子市	弓ヶ浜公園 みんなの遊具広場
岡山県	岡山市	オランダ東通り
岡山県	笠岡市	小田原門せせらぎの道
山形県	広島市	天神川プロムナード
山口県	防府市	防府市地交流センター「アスビラート」
香川県	高松市	太田第2シンボル地区レインボーロード
愛媛県	松野町	虹の森公園
高知県	四万十町	道の駅「四万十大正」
福岡県	北九州市	畑野水池周回自転車歩行者道
長崎県	東彼杵町	河川公園 やすらぎの里
熊本県	山鹿市	ふれあい公園杜のいづみ
熊本県	天草市	倉島町えびすビーチ
沖縄県	宮古島市	伊良部町カントリーパーク

平成12年度

都道府県	市区町村	件名
北海道	滝川市	たきかわスカイパーク★H27 大賞
北海道	盛岡市	仙北西部地区自転車歩行者道ネットワーク みちくさ通り 外5路線
秋田県	湯沢市	道の駅おがき「小町の郷」
福島県	郡山市	せせらぎこみち
福島県	南会津町	前沢曲家集落
群馬県	高崎市	ハーブの泉
千葉県	館山市	館山駅オレンジロード、西口なぎさ広場、夕映え通り
東京都	大田区	蒲田駅東口(区役所前本通り)
東京都	足立区	古淵田川緑道
東京都	葛飾区	水と緑と歴史のフィールドミュージアム「舟舟川親水公園」
神奈川県	川崎市	加瀬ふれあいの広場(緊急避難場所)
新潟県	十日町市	神明水辺公園
富山県	南砺市	桜並木の城端神明通り
石川県	加賀市	北前船の里づくり「橋立町」
福井県	若狭町	若狭鯖街道 熊川宿 ★H23 大賞
長野県	飯田市	りんご並木 ★H20 大賞

愛知県	名古屋市長久寺	ランの館
近江八幡市	近江八幡市	安らぎのある農の里 耕遊庵
兵庫県	神戸市	野田北部の小径
兵庫県	朝来市	あさご芸術の森
鳥根県	奥出雲町	斐伊川わくわくプール
鳥根県	出雲市	海辺の交流舞台「キララ多伎」
鳥根県	吉賀町	安蔵寺山麓ごまの郷
岡山県	矢掛町	ふれあいこみち
山口県	美祿市	ピオトープのある川
徳島県	鳴門市	撫養川ふるさとプロムナード
福岡県	宮若市	大鳴川河川公園
長崎県	島原市	中央公園
大分県	大分市	七瀬川自然公園
鹿児島県	三島市	俊寛堂公園

平成13年度

都道府県	市区町村	件名
北海道	北竜町	ひまわりの里
北海道	苫前町	夕陽ヶ丘ウィンドファーム・風来望
宮城県	登米市	大萱沢深流公園
福島県	郡山市	南川深谷
埼玉県	富士見市	難波田城公園
東京都	葛飾区	新芝運河沿緑地
東京都	葛飾区	葛飾あらかわ水辺公園
富山県	立山町	前沢中央公園
山形県	松本市	縄手通り
愛知県	犬山市	犬山城下町地区 (どんでん館、大町通り)
滋賀県	近江八幡市	清流と石工の里づくり
京都府	舞鶴市	市道追手紺屋町線
京都府	向日市	竹の経
大阪府	大阪府	枚方宿屋資料館
鳥根県	松江市	ウォーキング・トレイル「はにわロード」
岡山県	倉敷市	川辺ふるさとピオトープ
香川県	東かがわ市	とらまる公園
愛媛県	西予市	茅葺き民家交流館(土居家)
長崎県	宮島市	

選定案件一覧

岡山県	岡山市	表町おかみさん会による中心市街地活性化の取り組み
山口県	下関市	「海峡花通り」下関花いっぱい計画
愛媛県	大洲市	やすらぎの水辺づくり
福岡県	北九州市	市民参加の川づくり「豊川ルネッサンス計画」

平成 17 年度					

地域整備部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	旭川市	旭川市旭山動物園
山形県	上山市	武家屋敷通り整備事業
東京都	江戸川区	一之江ひだまり公園
静岡県	三島市	三島市街中がせせらぎ事業 <p>★H23 大賞</p>
愛知県	岡崎市	新しい公園づくりのカタチ「なのはな公園
山口県	宇部市	中央町三丁目地区まちなか再生事業
山口県	萩市	萩博物館
大分県	日田市	親水施設 台霧の瀬

地域活動部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	二セコ町	二セコ花フェスタ雑種街道
北海道	南会津町	花の御宿の里づくり
福島県	日上市	住民発案による公園の管理と希少淡水魚「イトヨ」の保護
千葉県	長生村	美しい水辺の回復づくり
岐阜県	中津川市	住民総出の花づくり
大知県	新城市	「やすらぎの心が通う四季のまち」づくり活動
愛知県	豊原川市	1級河川豊原川の再生と市民活動・まちづくり
山口県	山口市	地域通貨「フシ」を活用した流域連携づくり <p>★R1 大賞</p>
徳島県	徳島市	川を活かした魅力的なまちづくりを目指して <p>★H25 大賞</p>
徳島県	阿南市	阿南光のまちづくり事業
福岡県	福岡市	博多湾にみんなで夢の松原を！ <p>★H27 大賞</p>
熊本県	西原村	道路清掃による村づくり

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	洞爺湖町	湖畔通り
北海道	京極町	ふきだし公園
青森県	黒石市	こみせ
秋田県	仙北市	武家屋敷
山形県	上山市	榎下宿
福島県	下郷町	大内宿
栃木県	栃木市	巴波川沿川家並
栃木県	足利市	足利学校・ぼんな寺参道のまちなみ修景
群馬県	前橋市	広瀬川河畔緑地緑道
千葉県	香取市	小野川周辺の町並
東京都	足立区	防災路地緑化
東京都	江戸川区	小松川境川親水公園
東京都	府中市	府中市郷土の森
東京都	国分寺市	お鷹の道遊歩道
神奈川県	横浜市	ライトアップ・ヨコハマ
神奈川県	川崎市	ニヶ領用水（宿河原線）
神奈川県	秦野市	水無川緑地
長野県	塩尻市	奈良井宿の家並み
新潟県	高田の雁木	
富山県	高岡市	銅器のまち金屋町通り
愛知県	豊田市	塩の道・三州足助の町並み
三重県	亀山市	東海道関宿の町並み
滋賀県	長浜市	ながはま御坊表参道
滋賀県	近江八幡市	八幡堀
滋賀県	東近江市	五個荘町金堂
滋賀県	高月町	雨森
兵庫県	神戸市	北野町山本通
鳥取県	倉吉市	土蔵造りの家並
鳥根県	津和野町	藩政時代の街並
岡山県	岡山市	西川緑道公園
岡山県	倉敷市	数寄市の伝統的街並
広島県	廿日市市	宮島紅葉谷川庭園砂防

山口県	山口市	一の坂川ホテル護岸
徳島県	美馬市	うだつと白壁の町並
大分県	竹田市	殿町武家屋敷通り
宮崎県	日向市	美々津の歴史的街並
沖縄県	竹富町	竹富町家並

平成 18 年度					

地域整備部門

都道府県	市区町村	件名
秋田県	小坂町	明治百年通り <p>★R2 大賞</p>
茨城県	日立市	市民・行政協働の手づくりピオトープ <p>★H24 大賞</p>
岐阜県	岐阜市	長良川右岸河畔道路
静岡県	浜松市	よみがえり！みんなの豊田川
三重県	多気町	高校生のレストラン「まごの店」 <p>★H26 大賞</p>
京都府	舞鶴市	海舞鶴線遊歩道整備
香川県	多度津町	多度津町再生水利用計画事業

地域活動部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	函館市	市民創作「函館野外劇」
北海道	稚内市	Wakkanai みなとコンサート
埼玉県	木更田市	木更れ日がさす美しい雑木林を目指して
東京都	港区	お台場の自然環境を活かした環境教育活動
神奈川県	川崎市	多摩川エコミュージアムプランの推進 <p>★H29 大賞</p>
長野県	長野市	松代文化財ボランティアの会の活動 <p>★R1 大賞</p>
静岡県	静岡市	清水港・みなと色彩計画★H27 大賞
愛知県	名古屋市	都会の中の里山環境再生と市民活動
大阪府	大阪市	南生きもの育て隊アオサ取り★H22 大賞
鳥取県	鳥取市	鹿野祭りの似合う街づくり★H22 大賞
徳島県	吉野川市	美郷の「正」を継承！
徳島県	東みよし町	ぶぶるパークみかまサア〜！やらんで作りおこし
長崎県	五島市	島民手づくり展望台
大分県	大分市	“かたん” みなとまちづくり★H29 大賞

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	沼田町	ほたるの里
岩手県	盛岡市	御所湖広域公園
東京都	日野市	黒川清流公園
鳥根県	大田市	石見銀山御料・大森の町並み
広島県	安芸高田市	土師ダムスポーツランド
山口県	柳井市	白壁の町並み
愛媛県	内子町	木蛸と白壁の町並み
愛媛県	西予市	野村ダム公園
高知県	高知市	春野町アジサイ街道

平成 19 年度					

地域整備部門

都道府県	市区町村	件名
福島県	桑折町	奥州街道・羽州街道追分
東京都	稲城市	上谷戸親水公園
東京都	町田市	町田市公共下水道本町田2号雨水幹線
兵庫県	養父市	道の駅よかか但馬蔵
鳥根県	津和野町	本町・祇園丁通石畳通り
岡山県	松山市	松山ロープウェイ街
福岡県	太宰府市	国博通り

地域活動部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	室蘭市	文化も発信できる港まちづくり
茨城県	行方市	霞ヶ浦湖畔保全および環境美化活動
新潟県	村上市	黒塚プロジェクト <p>★H25 大賞</p>
静岡県	静岡市	大道芸ワールドカップ in 静岡
福岡県	福岡市	アカタン砂防歴史遺産利活用
大阪府	和泉市	ひつじのいる河川敷が生み出す地域コミュニティ

兵庫県	赤穂市	あこう絵マップコンクール
兵庫県	篠山市	丹波ゆかりの赤米栽培を通した公園づくり
福岡県	北九州市	門司港レトロ地区の観光振興・地域活性化 <p>★H28 大賞</p>

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	岩見沢市	利根別川千本桜並木道
岩手県	盛岡市	材木町コミュニティ道路
岩手県	洋野町	大野村産業デザインセンター
群馬県	みなかみ町	旧三国街道須川宿環
山梨県	甲斐市	信玄堤
長野県	南木曽町	妻籠宿の家並
愛知県	常滑市	やきもの散歩道内土管坂
広島県	広島市	並木通り
広島県	尾道市	島ごと美術館
愛媛県	西条市	アクアヒピア（西条市公共下水道雨水観音水幹線）
宮崎県	宮崎市	後田川緑道

平成 20 年度					

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	足寄町	あなたの足跡残します
宮城県	東松島市	「野菜築港跡」を活用した地域活動
東京都	世田谷区	地域で創る、花いっぱい、トンボの飛び交う 憩いの公園
東京都	武蔵野市	都立井の頭恩賜公園
東京都	三鷹市	（開園 100 周年に向けての取組み）
長野県	上田市	別所温泉大湯地区ふれあいロード
静岡県	浜松市	流域のみんなで洪水防止安間川水辺再生まちづくり
愛知県	名古屋市	なごや東山の森づくり
兵庫県	神戸市	湊川隧道保存友会の会
兵庫県	神戸市	獅子ヶ池周辺里山整備・保全事業
兵庫県	宝塚市	中山台コミュニティ美しい自然のなかでの暮らし
広島県	広島市	可部駅西口広場の整備をきっかけとしたまちづくり
愛媛県	愛南町	トレッキング・ザ・空海あいなん
福岡県	北九州市	板櫃川水辺の楽校

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
新潟県	長岡市	表町の小さな試み
長野県	飯田市	りんご並木

平成 21 年度					

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	旭川市	世代と世代をつなぐ架け橋「旭橋」
北海道	紋別市	国登録有形文化財旧上藻別駅遺所
福島県	福島市	歴史といで湯の“いざが温泉”まちづくり活動
東京都	調布市	22 世紀の都市の森づくり
新潟県	長岡市	山古志「花々とともに進む市の復興」
新潟県	長岡市	小さなムラにある大きな希望
富山県	富山市	回船問屋群のある街並み富山市岩瀬のまちづくり
長野県	飯山市	菜の花による地域活性化（菜の花公園周辺）
長野県	阿南町	祭り街道と自然保護
静岡県	浜松市	希少種の保全と里山の復元を通じて自然と人間の共生を目指す
滋賀県	高島市	未来へつなぐ清水と緑の郷づくり
奈良県	生駒市	人にやさしい良好な環境の創生に向けて
広島県	尾道市	尾道みなとまちづくり
徳島県	小松島市	みなとオアシス交流広場
香川県	高松市	むれ源平石あかりロード
福岡県	大野城市	どんぼの森公園
大分県	日田市	「水郷ひた」観光に寄与した花月川の「づくり」（千年あかり） <p>★H27 大賞</p>

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
茨城県	下妻市	花と1万人の会「ちょっと素敵なまちづくり」
鳥取県	境港市	水木しげるロード

平成 22 年度					

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	北広島市	支えあいの地域づくり
北海道	木古内町	威風丸の眠るサラキ島の交流観光拠点づくり
宮城県	仙台市	将監沼の自然とふれあいを育む
東京都	町田市	大戸源流で森づくり（都民協働で公園予定地を活性化！）
神奈川県	平塚市	馬入・光と風の花づつみ
長野県	上田市	北国街道柳町街並みを生かしたまちづくり
新潟県	十日町市	大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ <p>★H27 大賞</p>
新潟県	上越市	越後高田町家三昧（高田の町家を活かしたまちづくり）
新潟県	佐渡市	宿根木観光ボランティア部（地元の良いさを中学生が伝える活動）
岐阜県	恵那市	空芯菜の水耕栽培を利用した地域活性化に向けた取組
岐阜県	揖斐川町	歴史ある門前町谷沢の再生を目指して
愛知県	西尾市	住民みんなで作った公園「つるしろふれんどばーく」
三重県	伊勢市	伊勢河崎のまちづくり町並みと川を生かしたまちづくり★H30 大賞
京都府	宮津市	大手川河川改修事業に伴う魅力的な市街地の再生
大阪府	吹田市	歴史的民家の再生及び地域活動拠点としての利活用
大阪府	柏原市	桜の龍岡古道の復活
奈良県	高取町	高取土佐街道町家の難めぐり
鳥根県	松江市	穴道湯夕日スポーツ
愛媛県	新居浜市	道から始める「新しい公共」のまちづくり
佐賀県	白石町	40年ぶりに復活した縫ノ池湧水の保全と地域づくり
熊本県	天草市	ホテルの里づくり（ホテルの里できらめく☆城河原☆）
沖縄県	本部町	備瀬のフクギ並木

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
愛知県	犬山市	犬山城下町地区のまちづくり
大阪府	大阪市	南港生きもの育て隊アオサ取り
鳥取県	鳥取市	鹿野祭りの似合う街づくり

平成 23 年度					

平成 24 年度					

都道府県	市区町村	件名
北海道	えりも町	えりもの地域資源の掘りおこしと活用 <p>～猿蓑山道を中心に～</p> 災害復旧後の河川敷及び堤防を利用した地域活性化事業
東京都	江戸川区	野の川の再生「清流よ永遠なれ」
神奈川県	横浜市	流域学習・流域防災拠点を目指す鶴見川駒岡河川敷
新潟県	三条市	三条市民と大学の協働による小さな里山づくり
新潟県	南魚沼市	三国街道塩沢宿 牧之通り（雪国の歴史と文化のまちづくり）
岐阜県	御嵩町	中山道「御嶽宿」景観修景プロジェクト <p>～賑わいと誇りの持てるまちづくりをめざして～</p>
愛知県	春日井市	市民が創る緑の街道愛岐トンネル群 <p>～廃線トンネル再生中～</p> 蘇った歴史の道若国往来★H30 大賞
山口県	岩国市	「水」と「芸術文化」でまちづくりと人づくり
愛媛県	西条市	大野城市

大分県	中津市	山国川発中津干潟 水でつながる自然と文化と私たち
宮崎県	日南市	堀川運河の歴史と伝統を活かしたまちづくり

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
静岡県	三島市	ガーデンシティみしまプロジェクト
福井県	若狭町	若狭鯖街道熊川宿
広島県	東広島市	酒蔵のあるまち並み
大分県	豊後高田市	豊後高田昭和の町

平成 24 年度					

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	上士幌町	旧国鉄士幌線の文化遺産を活用したまちづくり
秋田県	大館市	釈道内上中通り「親水公園」（泥沼再生）
千葉県	柏市	「市民で育てる 100年の森」・こんぶくろ池公園
東京都	江戸川区	地域で育てよう桜の文化 <p>～日本一の桜名所づくり～</p> 三角島ふるさとの森プロジェクト ～水と緑の市民の森をめざして～
長野県	安曇野市	中山道鶴沼宿 <p>～人と人とのつながりをめざして～</p>
静岡県	御前崎市	地域資源の再利用で環境美化
愛知県	清須市	庄内川の水辺環境を活かした官民協働のまちづくり
三重県	名張市	季節を彩るおもてなしを <p>～名張市旧細川邸「やなせ宿」の取組～</p> 万代中央ふ頭（水辺のコミュニティスペース） <p>★H29 大賞</p>
徳島県	徳島市	讃州井筒屋敷を拠点とした歴史ある引田まち並み
香川県	東かがわ市	匠が巧みに未来を拓く <p>～住民主導のまちづくり～</p>
高知県	梶原町	噴火災害からの復興「安中・夢計画」
長崎県	島原市	森づくりから風土づくりへ大淀川流域住民プロジェクト★R2 大賞
宮崎県	都城市	豊かな風土を後世へ（錦江重富干潟）
鹿児島県	姶良市	災害を乗り越え、地域コミュニティ活動の拠点となった歴史と伝統の越來城水辺公園
沖縄県	沖縄市	

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
茨城県	日立市	人と自然が共存したピオトープ赤羽緑地
広島県	竹原市	歴史と文化が薫る町並み

平成 25 年度					

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	旭川市	美瑛川ささ川づくりー未来を担う子供達に誇れる「ふるさと」をつくろうー
山形県	鶴岡市	商店街「みち広場」の整備と運営による賑わいづくりーティバザール、ナイトバザール、夢やない「足尾の山」に 100 万本の木を植えよう！」官民連携による緑化活動
埼玉県	幸手市	遺そう我々の郷土を！伝えよう 100 年後の子ども達へ！
新潟県	長岡市	「越後みしま竹あかり街道」
長野県	駒ヶ根市	天竜川を次世代に引き継ぐ「天竜川ゆめ会議」
三重県	伊勢市	舟参宮の再興いにし

選定案件一覧

茨城県	筑西市	鬼怒川の荒れた河川敷をお花畑に！交流の場に！～お花畑から広がるつながりの輪～
東京都	小平市	花と緑と笑顔にあふれる街づくり～こだいらグリーンロード～
石川県	七尾市	和倉温泉まちなか賑わい再生と景観づくり
岐阜県	都上市	清流長良川漁場の再生への取り組み
滋賀県	東近江市	東近江市尻無町「水源の森」～いにしへの「長谷廻り抜き」を後世に…～
京都府	長岡京市	商店街から発信する住民主体のシティプロモーションモデル
福井県	大野市	桜が教えてくれたカタクリで地域づくり
鳥取県	琴浦町	囀り石の浜を舞台にしたまちの活性化プロジェクト
山口県	下関市	協働による花と歴史と安らぎの街づくり
佐賀県	鹿島市	酒蔵とともに歩むまちづくり
長崎県	西海市	道路美化活動から始まった地域おこし～廃校グラウンドが環境農園に生まれ変わった！～

大賞部門		
都道府県	市区町村	件名
北海道	滝川市	“空の波打ち際”の創造～大空に一番近いまちづくり～
東京都	江戸川区	葛西親水四季の道
新潟県	十日町市	大地の芸術祭越後妻有アートエンナーレ
静岡県	静岡市	清水港・みなと色彩計画
京都府	向日市	竹の径・かぐやのタベ
福岡県	福岡市	Eコシティ福岡をめざして「水と緑とまちづくり」
大分県	日田市	市民の手づくりによる賑わいの創出～水郷ひ豆田地区（千年あかり）～

平成 28 年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	登別市	奇跡の温泉を次世代へ～キウシト温泉の保全と活用～
岩手県	陸前高田市	桜ライン311～未来へのまちづくり～
山形県	新庄市	新庄市エコロジーガーデン～先人が築いた歴史を次の世代へ～
茨城県	鹿嶋市	「鹿嶋神の道」づくり
茨城県	神栖市	不法投棄されていた土地を地元の手で憩いの場に！夢のひろばづくり
栃木県	足利市	足利の魅力再発見！～高校生のロケツーリズム～
栃木県	日光市	日本の近代化を支えた足尾の産業遺産等を活用した地域おこし
埼玉県	鴻巣市	人もコウノトリも棲めるふるさと鴻巣づくり～つたえよう豊かな自然環境を未来の子どもたちへ！～
神奈川県	横浜市	地域でつくるエキモンの賑わいとキレイなまち鴨居
新潟県	関川村	羽越水害の教訓を伝える「えちごせきかわ大したもん蛇まつり」
三重県	多気町	人々の生活とつながりを育む河川～佐奈川を美しくする会の取り組み～
京都府	南丹市	せつぶん草で集落の「誇りと絆」づくり
大阪府	大阪市	密集市街地の小さな広場を活用した地域防災力向上に向けた挑戦。
広島県	広島市	身近な自然に気づき、川と始める川から始まるまちづくり～川に近づき、川を利用、川で遊び、美しい川を創る～
徳島県	美馬市	カヤックで目指す四国のまほろば～吉野川河畔ふれあい広場～
愛媛県	松山市	We Love 石手川 河川大清掃～河川環境改善による四国最大の親水空間の創出～
高知県	四万十市	流域住民主体で四万十川の環境保全と地域活性化の活動
福岡県	朝倉市	郷土の宝・財産【山田堰・堀川用水・水車群】を地域で守ろう

宮崎県	延岡市	ふるさとへの熱い思いが奇跡の堤防を生んだ
沖縄県	那覇市	国場川こいのぼりまつり～少年に夢を、青年に希望を、お年寄りに誇りを…そんな街に住みたい！～

大賞部門		
都道府県	市区町村	件名
茨城県	日立市	助川山市民の森 ドングリの森づくり
福岡県	北九州市	歴史と海峡を活かしたまちづくり～門司港レトロ～

平成 29 年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	稚内市	古き良きものを守る～国境の街 稚内の歴史的建造物の保存とまちづくり～
岩手県	一関市	「骨寺村荘園遺跡」等の保全と地域の活性化を目指す活動
宮城県	石巻市	石巻南浜津波復興祈念公園における市民の伝承活動
茨城県	古河市	渡良瀬遊水地の未来に向けて
栃木県	栃木市	
	小山市	
	野木町	
群馬県	板倉町	
埼玉県	加須市	
新潟県	糸魚川市	100年の景観づくり「校垂れ桜の咲く里への回りの道」
静岡県	静岡市	うしづま水辺の楽校 子供達のたくさんの笑顔、オクシズの魅力アップを目指すかのがわ風のテラス
静岡県	沼津市	須磨ニュータウン周辺の森を整備し、癒しの森（場）づくり
兵庫県	神戸市	坂越浦の礎を築いた北前船廻船物語
兵庫県	赤穂市	住民自治で創る川西のまちづくり～1200人を支え、100人が訪れる郷へ～
広島県	三次市	重信川河口域の湿地環境保全～高校生の取り組み～
愛媛県	松山市	水辺空間を活かしたまちづくり～番田河原の利活用と地域の連携等～
福岡県	田川市	球磨川のほとりに咲くツクシイバラ～100年後の人々に届けたい～
熊本県	錦町	河津桜に夢をのせて～浦々をつなぐピンクの襷～
大分県	津久見市	野焼きによる感動の景観づくり
大分県	九重町	公園での「まつり」と周辺の「やすらぎ」空間の創出
沖縄県	名護市	

平成 29 年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	小樽市	小樽雪あかりの路
三重県	伊勢市	伊勢河崎・町並みと川を生かしたまちづくり～伊勢河崎商人館を核とした暮らしのデザイン～
山口県	岩国市	蘇った歴史の道 岩国往來

令和元年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	函館市	函館湾岸価値創造プロジェクト～地域遺産を活用した地域再生の取組～
北海道	帯広市	帯広まちなか歩行者天国～市民がつくり、市民が楽しみ、市民が支えるオビヒロホコテン～
福島県	広野町	震災からの復興を世界へ発信！～「ふくしま浜街道」を子供たちとともに～
新潟県	新潟市	嫁入り船復活プロジェクト「水郷の花嫁さんは船で行く」
岐阜県	大垣市	水のおおがき舟下り・たらい舟
愛知県	岡崎市	川で遊び、川に学び、川と暮らす「おとがワ！ンダーランド」
京都府	綾部市	市民が守り育てるバラ園
大阪府	八尾市	久宝寺内町みんなで作る燈路まつり
奈良県	下市町	みんなで取り組む、菓草とハーブのむらづくり
山口県	防府市	佐波川の新しい空間 そして未来へ！～小野水辺の家校～
徳島県	徳島市	希少種保護をきっかけとした人工海浜への愛着心育成～インフラ「愛」もあわせて造成～
徳島県	三好市	地域の活動でよみがえった「祖谷」の襖絵からくり舞台

平成 30 年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	新川夢の桜並木事業～先人達の夢を実現～
北海道	旭川市	地域を育てる緑の道～未来を描く物語仕立ての社会資本の活用～
北海道	増毛市	「増毛山道」の復元と保存による地域活性化
岩手県	一関市	水害常襲地からの脱却！川との戦いから川とのふれあいへ
岩手県	陸前高田市	名勝・高田松原の再生をめざして

山形県	西川町	月山志津温泉雪旅籠の灯り～雪は宝～
千葉県	市原市	養老桜とアートの小径プロジェクト（文化と芸術の里づくり）
福島県	会津若松市	会津・阿賀川における「川に遊び、川に学ぶ」を次の世代へ
	喜多方市	
	会津坂下町	
	会津美里町	「川に遊ぶ」を次の世代へ
岐阜県	飛騨市	レールマウンテンバイク「Gattan Go!!」～自転車とレールで風になる～
岐阜県	美濃市	美濃和紙あかりアート展
京都府	福知山市	「雲原砂防イベント」（よみがえれ地域の力「探訪 雲原砂防」）
京都府	長岡京市	京都おとくに地域の情報発信と魅力ある街づくり
島根県	出雲市	子ども達が取り組む河川環境保全活動から始まる地域づくり
	雲南市	
	奥出雲町	～斐伊川・神戸川流域環境マップづくり～
	飯南町	
岡山県	玉野市	宇野港を舞台とした玉野の賑わいづくり～UNIOCHI 海が見える港のマルシェ～
徳島県	三好市	地下流の人々をつなぐ筑後川源流の保全活動～植樹交流で下釜ダム湖のある地域を心の故郷へ～
大分県	日田市	花とアートの峠「香々地」～長崎鼻を守るため海と花の景観を創出～
大分県	豊後高田市	大塚台団地の里山再生～「荒れ果てた都市部の里山再生～
宮崎県	宮崎市	川坂湿原を生かした地域おこし
宮崎県	延岡市	～霞堤とともに歩む～
宮崎県	串間市	旧吉松家住宅を中心とした大正口マンのまちづくり～レトロ路面電車でまちをつなぐ～

大賞部門		
都道府県	市区町村	件名
北海道	小樽市	小樽雪あかりの路
三重県	伊勢市	伊勢河崎・町並みと川を生かしたまちづくり～伊勢河崎商人館を核とした暮らしのデザイン～
山口県	岩国市	蘇った歴史の道 岩国往來

令和元年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	函館市	函館湾岸価値創造プロジェクト～地域遺産を活用した地域再生の取組～
北海道	帯広市	帯広まちなか歩行者天国～市民がつくり、市民が楽しみ、市民が支えるオビヒロホコテン～
福島県	広野町	震災からの復興を世界へ発信！～「ふくしま浜街道」を子供たちとともに～
新潟県	新潟市	嫁入り船復活プロジェクト「水郷の花嫁さんは船で行く」
岐阜県	大垣市	水のおおがき舟下り・たらい舟
愛知県	岡崎市	川で遊び、川に学び、川と暮らす「おとがワ！ンダーランド」
京都府	綾部市	市民が守り育てるバラ園
大阪府	八尾市	久宝寺内町みんなで作る燈路まつり
奈良県	下市町	みんなで取り組む、菓草とハーブのむらづくり
山口県	防府市	佐波川の新しい空間 そして未来へ！～小野水辺の家校～
徳島県	徳島市	希少種保護をきっかけとした人工海浜への愛着心育成～インフラ「愛」もあわせて造成～
徳島県	三好市	地域の活動でよみがえった「祖谷」の襖絵からくり舞台

香川県	宇多津町	人との繋がりを広め、古街の再生を～うたづの町家とおひなさん～
福岡県	八女市	暮らしを継承する八女福島の町家再生と地域活性化
長崎県	諫早市	高来町の魅力再発見！～本明川干陸地の利活用～
熊本県	熊本市	川で生まれて 川で育てて 川で生きる～水守のいる町 川尻（緑川水系加勢川）～
熊本県	阿蘇市	道の駅を核とした地域振興～道の駅の役割と住民とのネットワーク構築～
大分県	中津市	山国川奇譚～鶴市花傘鉾神事保存・伝承事業～
宮崎県	西都市	記紀の道～地域の宝をつなぎ心を育む～
沖縄県	国頭村	やんばる奥川の自然環境共生型地域づくり

大賞部門		
都道府県	市区町村	件名
福島県	会津若松市	通りの地域資源を活かした「大正浪漫調」のまちづくり
長野県	長野市	城下町松代に学び、城下町松代を育む
三重県	伊勢市	「船参宮の再興が過疎地域を担う」
山口県	山口市	もり・かわ・うみを育むふるさとの流域づくり

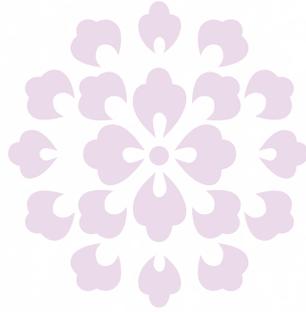
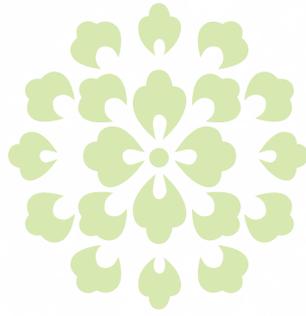
令和2年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	奈井江町	大河石狩川に並ぶ、日本一の直線国道～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりと次世代への思い～
岩手県	盛岡市	盛岡市鉦屋町界隈～盛岡町家と暮らしと文化がいきづく街並みの保存活用～
秋田県	大仙市	河港のまち角間川リネサンス～雄物川舟運の歴史文化を活かしたまちづくり～
群馬県	板倉町	水害時における自助共助の伝統の継承～「命のかけ橋」水塚の在る町～
神奈川県	伊勢原市	駅前ロータリーから広がるふれあいの輪～地域でできることは地域で～
富山県	富山市	市民が守る育てる呉羽丘陵～持続可能な里山再生への取組み～
石川県	金沢市	旧街道と歴史が織りなす地元へ来まっし！！～金沢城下 野町・弥生誘い街道～
石川県	野々市市	「北国街道野々市の市」～北国街道は、文化や夢、希望を運び、育んだ街道です～
岐阜県	各務原市	中山道間の宿 新加納～歴史文化を次世代に継承するまちなみ保全と再生～
徳島県	三好市	さがしい村に伝わる妖怪ばなし
高知県	日高村	日高村におけるグラウンドワーク手法による環境維持・地域づくり活動
福岡県	福岡市	博多は、生きてる博物館
沖縄県	名護市	名護東海岸の活力あふれる地域づくり

大賞部門		
都道府県	市区町村	件名
秋田県	小坂町	明治の遺産を活用した手づくり鉄道博物館～明治のレトロモダンを未来に継承～

東京都	江戸川区	地域と共に 桜と水辺の散策路～篠田堀 親水緑道～
宮崎県	都城市	未来に生きる子どもたちのためのどんぐり1000年の森づくり

令和3年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	利尻町	“資源蘇生”未利用資源を活かした地域づくり～海藻アートの独自文化と子どもたちへの継承～
長野県	安曇野市	絶滅危惧種の地域への拡大を目指して～オオルリシジミを市民の手で郷土に復活～
静岡県	川根本町	接岨湖（長島ダム湖）で町を元気に！
長野県	飯田市	天竜川総合学習館発「川に親しむ河童人づくり」～「水辺空間を多用な体験学習に活用～
京都府	亀岡市	京都・亀岡～保津川のプラごみをなくそう～
京都府	向日市	「竹の径」に做え「藪の径」景観づくり～市民による手づくり郷土ランドスケープ～
兵庫県	姫路市	姫路城中曲輪バタフライガーデン創造事業～SDGsの理念の実現と学校を核とした郷土づくり～
島根県	邑南町	三江線鉄道公園～鉄道遺産を活かした「まちづくり」・「インフラツーリズム」の取組～
佐賀県	伊万里市	水辺施設「ウォーターフロントこまなき」～自然との共生と利活用～
佐賀県	鹿島市	森里川干干漏をつなぐまちづくり～有明海再生に向けて～
長崎県	雲仙市	ジャカランダで子供達が誇れるふるさとづくり
熊本県	南阿蘇村	南阿蘇・立野ダムインフラツーリズムの実践～地元密着・自立運営型での商品開発と運営～

大賞部門		
都道府県	市区町村	件名
北海道	美幌町	手作り魚道の完成が出発点！～SDGs時代の川との付き合い方～



手づくり郷土賞

ふるさと

手づくり郷土賞



手づくり郷土賞
ホームページ



手づくり郷土賞
Face book



お問い合わせ先

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2丁目1番3号
国土交通省 総合政策局公共事業企画調整課
TEL 03-5253-8111(代表)

